

Ⅳ 市民学習・市民活動活性化化学習事業の概要

地域課題や生活課題の解決に向け、市民が自分たちで企画提案し、市民館等と「協働」で学びの場を創っていく市民自主学級・市民自主企画事業や、地域文化・芸術を創造していこうとする表現・舞台活動支援などの事業を幅広く展開した。

また、広く市民の活動や市民生涯学習グループのエンパワーメントに資するため、生涯学習的側面から支援していく各種事業を行った。



1 市民自主学級・市民自主企画事業

(1) 企画提案会

学級・事業を企画提案したグループ・個人、市民館等の館長、各館運営審議会委員等を基本構成員として、次年度に実施する事業を民主的な協議により決定した。

(2) 市民自主学級

地域や社会の課題などの解決に向けた市民の学習の場づくりを、市民と行政の協働により行い、市民の主体的な生涯学習を支援した。市民が担い手になって市民同士の学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立及び自主的な市民学習グループの力量形成が図られた。

(3) 市民自主企画事業

地域の特性に応じた生涯学習・文化・芸術の振興や、市民の交流、市民活動ネットワーク化などに向けた多様な形態での学習事業を、市民と行政の協働により実施し、市民の主体的な生涯学習を支援した。市民が担い手になって市民同士の学び合いの場を創ることを通して、新しい公共性の確立及び自主的な市民学習グループの力量形成が図られた。

2 市民エンパワーメント事業

(1) 市民エンパワーメント研修

市民活動・ボランティア活動に関する学習機会を提供することにより、市民自らが考えながら生活・地域課題等に取り組むことができるように、市民全体の地域づくりを支援する学びを実施した。

(2) P T A 活動研修

子どもの健やかな成長を支えるP T A活動のため、各区でそれぞれの特性を活かしながら、これからのP T A活動のあり方や可能性を考える研修を実施した。

(3) 生涯学習交流集会

市民主体の生涯学習・社会教育に向けて市民と職員が共に考える場として、「市民自主学級・市民自主企画事業」の報告を含めた発表交流会を多くの館で行い、これからの生涯学習について話し合った。

(4) 地域の寺子屋事業

シニア世代をはじめとする地域の幅広い世代の方々と協働して子どもの学習や体験活動をサポートし、地域ぐるみで多様な大人との関わりの中で、子どもたちの学力向上や豊かな人間性の育成を図るとともに、多世代で学ぶ生涯学習の拠点づくりを進めた。

3 表現・舞台活動支援事業

様々な手法による市民の主体的で自由な表現活動を振興し、地域に根ざした市民の文化創造に資するため、中原市民館、多摩市民館、麻生市民館の3館で各館の特色を生かして実施した。

4 学習情報提供・学習相談事業

市民の学習と活動の支援策の一環として、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、公開・提供し、市民活動を支える市民相互援助システムづくりを図った。

IV 1 (1) 企画提案会

※原則、前年度に実施されるものです。

館名	内容・開催日	構成員	応募・決定状況
教文	市民自主学級 2月22日(土)	教育文化会館館長 教育文化会館運営審議会委員2人 提案者	グループ提案3件 決定件数3件
	市民自主企画事業 2月22日(土)		グループ提案4件 決定件数4件
大師	市民自主学級 2月22日(土)	教育文化会館館長 教育文化会館大師分館館長 教育文化会館運営審議会委員2人 提案者	グループ提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月22日(土)		グループ提案1件、館提案1件 決定件数2件
田島	市民自主学級 2月22日(土)	教育文化会館館長 教育文化会館田島分館館長 教育文化会館運営審議会委員2人 提案者	グループ提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月22日(土)		グループ提案1件 決定件数1件
幸	市民自主学級 2月22日(土)	幸市民館館長 幸市民館運営審議会委員2人 幸区地域教育会議1人 提案者	グループ提案2件、館提案1件 決定件数3件
	市民自主企画 2月22日(土)		グループ提案3件、館提案2件 決定件数4件
日吉	市民自主学級 2月22日(土)	幸市民館館長 幸市民館日吉分館館長 幸市民館運営審議会委員2人 提案者	グループ提案1件 決定件数1件
	市民自主企画事業 2月22日(土)		グループ提案3件 決定件数3件
中原	市民自主学級 2月22日(土)	中原市民館館長 中原市民館運営審議会委員4人 提案者	グループ提案6件 決定件数6件
	市民自主企画事業 2月22日(土)		グループ提案2件 決定件数2件
高津	市民自主学級 2月22日(土)	高津市民館館長 高津市民館運営審議会委員3人 提案者	グループ提案3件 決定件数3件
	市民自主企画事業 2月22日(土)		グループ提案4件 決定件数3件
橘	市民自主学級 2月14日(日)	高津市民館橘分館館長 高津市民館運営審議会委員2名 高津区役所まちづくり推進部 地域振興課長 提案者	グループ提案1件、館提案1件 決定件数2件
	市民自主企画事業 2月14日(日)		グループ提案2件、館提案1件 決定件数3件
宮前	市民自主学級 2月22日(土)	宮前市民館館長 宮前市民館運営審議会委員2人 提案者	グループ提案5件 決定件数5件
	市民自主企画事業 2月22日(土)		グループ提案4件、個人提案1件 決定件数5件
菅生	市民自主学級 2月23日(日)	宮前市民館館長 宮前市民館運営審議会委員1人 菅生中学校区地域教育会議委員1人 提案者	グループ提案1件、個人提案1件 決定件数2件
	市民自主企画事業 2月23日(日)		グループ提案4件、館提案1件 決定件数5件
多摩	市民自主学級 3月2日(日)	多摩市民館館長 多摩市民館運営審議会委員2人 たま学習サークル連絡会副会長	グループ提案3件、館提案1件 決定件数4件
	市民自主企画事業 3月2日(日)		グループ提案1件、個人提案1件、館提案2件 決定件数3件
麻生	市民自主学級 2月22日(土)	麻生市民館館長 麻生市民館運営審議会委員1人 麻生区地域教育会議委員1人 麻生区PTA協議会委員1人 提案者	グループ提案2件、個人提案1件 決定件数2件
	市民自主企画事業 2月22日(土)		グループ提案3件、個人提案1件、館提案1件 決定件数5件
岡上	市民自主学級 3月2日(日)	麻生市民館館長 麻生市民館岡上分館館長 麻生市民館運営審議会委員1人 麻生区地域教育会議委員1人 麻生区PTA協議会委員1人 提案者	グループ提案2件 決定件数2件
	市民自主企画事業 3月2日(日)		グループ提案5件、個人提案1件 決定件数6件

Ⅳ 1 (2) 市民自主学級

教文 育ちあいスクール レインボースカイ

主 題：大人と子どもと障がいのある人と

●実施団体：育ち会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	4	土	地域の小学生からお年寄りまで、障がいのある人も一緒に参加し、英会話や理科実験等を通して、お互いを理解して助け合うことを学ぶ。環境に対する興味や関心が高められるよう、実験や野外学習を行い、地域の環境について考え、障がいのある人も含めた、ともに生きる地域社会の実現をめざす	開講式・英会話（自己紹介等）	元県立川崎高校教員 菊池 鐵也
2	7	19	土		理科実験（地震と振動）	理科実験ボランティア くらりか
3	8	2	土		英会話（英語を通して知り合おう）	菊池 鐵也
4	9	13	土		理科実験（風力発電機を作ろう）	くらりか
5	10	11	土		理科実験（よく飛ぶ飛行機を作ろう）	
6	11	8	土		野外学習（海風の森、エコ未来館の体験と見学）	海風の森をMAZU作る会
7	12	13	土		英会話（クリスマスを楽しもう）	菊池 鐵也
8	1	17	土		英会話（英語でお正月紹介）・閉講式	

●開設場所 県立川崎高校

●時間帯 10:00～12:00

●対象 主に区内在住の方

●参加者数 21人（男7人、女14人）

●延べ人数 150人

●企画委員会 3回

●企画委員 6人

教文 多文化共生の街・川崎区の戦後史 “再発見”

主 題：境界を越えて戦後復興期を支えた川崎区民の歩みを学ぶ

●実施団体：市民グループ「かわさきマウル」

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	27	土	川崎の戦後の復興を担った様々な人々、特に国境などの境界を越えて、川崎に暮らした人々に焦点を当てて、川崎における多文化・多民族共生の歴史と共生することで生まれる豊かさを学び、互いに尊重しあう意義を共有する	公開講座「川崎区の戦後史概観」	横浜国立大学 教授 加藤 千香子
2	10	4	土		シベリア抑留体験と戦後の川崎	シベリア帰還者 松本 茂雄
3		18	土		私が暮らしてきた川崎区駅前周辺はどのように変わってきたのか？	稲毛神社 宮司 市川 緋佐磨
4		25	土		川崎で迎えた敗戦、在日コリアンの生活と子どもの教育	川崎朝鮮民族教育推進協議会会長 金 三浩
5	11	8	土		川崎における戦後の文化・芸術活動を振り返る	京浜協同劇団 代表 藤井 康雄
6		15	土		川崎在住の沖縄県民の暮らし	川崎沖縄県人会 会長 比嘉 孝
7		29	土		川崎での戦後の生活体験について	企画委員
8	12	6	土		講座参加者による話合い「戦後、川崎で育った我が家の写真を持ち寄って」	企画委員 講座参加者

●開設場所 教育文化会館 他

●時間帯 14:00～16:00

●対象 市内在住、在勤、在学の方

●参加者数 37人（男21人、女16人）

●延べ人数 83人

●企画委員会 5回

●企画委員 8人

教文 地域の中で発達障がいの子に寄り添う子育て

主 題：同じ悩みをもつ親同士がつながり、発達障がいの知識を深める

●実施団体：パステル・アンジュ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	12	木	オリエンテーション	自己紹介兼話し合い	企画委員 職員
2		26	木	行政の支援体制	行政の現在の状況を知る	指導課 指導主事 稲葉 武
3	7	10	木	個性を学ぶ	教員の立場からみた個性の伸ばし方	川崎ふたば幼稚園 園長 小川 哲也
4		24	木	子供と一緒に作業療法	作業療法によるサポート法	こども家庭センター 作業療法士 塚崎 みゆき
5	9	11	木	中間報告	今までの振り返りとこれからに向けて	企画委員 職員
6		25	木	実態を知る	経験から学ぶ	川崎区役所こども支援室 担当課長 杉浦 辰彦
7	10	16	木	これからの寄り添い方	公開講座 前向きに子どもに関わるために	川崎幸クリニック 臨床心理士 稲富 正治
8		23	木	お悩み相談	先輩ママと一緒に話そう	ママン・エ・モア

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00～12:00

●対 象 年長児～小学生までの発達障がいの疑いのある、又は発達障がいのあるお子さんのいる保護者 20名

●参加者数 30人（男1人、女29人）

●延べ人数 228人（公開講座含む）

●企画委員会 22回

●企画委員 5人

大師 実践シニアライフNo2～何でもやってみよう～

主 題：地域での仲間を増やし、能動的に活動するシニアになろう

●実施団体：アクティブシニア倶楽部

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	18	木	講座の主旨説明と仲間作りのきっかけ	オリエンテーション 自己紹介	企画運営委員
2	10	2	木	指先を使う作業をとおして交流する	からくり玩具作り	企画運営委員
3		16	木	川崎の自然を知り同世代の活動から学ぶ	多摩自然遊歩道歩き、自然保護団体ボランティアの活動を知る	こもれびの会ボランティア 企画運営委員
4	11	6	木	健康に活動するために健康面から考える	認知症の理解と予防を学ぶ	介護福祉施設桜寿園 施設長 仁科 淳子
5		27	木	自分にできることを考える	ボランティア活動について学ぶ	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫
6	12	11	木	日々の生活を潤いあるものにする	歳時記から学ぶ美しい日本語	現代俳句協会 炎環同人 たむら 葉
7	1	15	木	調理実習をとおして交流する	体に優しい食事作り	管理栄養士 米井 智子
8	2	5	木	受講後の感想と今後について考える	まとめ～次につなげるために～	企画運営委員

●開設場所 大師分館 他

●時間帯 13:30～15:30

●対象 市内在住のシニア世代

●参加者数 16人(男5人、女11人)

●延べ人数 101人

●企画委員会 12回

●企画委員 7人

田島 身近なエコを学ぼう

主 題：環境問題に取り組むきっかけとして、学習や体験を行う

●実施団体：「身近なエコを学ぼう」企画運営委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	12	土	身近なテーマによる学習や体験、施設見学を通して環境問題について取り組むきっかけとする	オリエンテーション 節電・省エネ体験	川崎市地球温暖化防止活動 推進センター 省エネグループ 水谷 行久 他
2		25	金		プラスチックリサイクルについて プラスチックリサイクル体験	(一社)プラスチック循環 利用協会 広報活動支援部 長 神谷 卓司 他
3		27	日		食品ロスについて ダンボールコンポストについて	川崎市地球温暖化防止活動 推進センターグリーンコン シューマーグループ 徳野 千鶴子 他
4	8	6	水		かわさきエコ暮らし未来館の見学 海風の森でソーラークッカー体験	海風の森をMAZUつくる会 代表 原田 歩 他
5		23	土		学習のまとめ	企画運営委員 職員

●開設場所 田島分館・浮島町公園 他 ●時間帯 10:00～12:00(第4回のみ～15:00)

●対象 市内在住の小学生と保護者15組

●参加者数 16人(男8人、女8人)

●延べ人数 61人

●企画委員会 4回

●企画委員 5人

幸 おひさまクラブ2014

主 題：同年齢の子どもを持つ保護者とその子の学びの場

●実施団体：ほっこりーな

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	11	木	同年齢の子どもを持つ保護者同士が、学級をとおして子育ての悩みや不安を共有し、地域で育ちあうことをめざす	オリエンテーション、自己紹介、学級の進め方など	魔法のキッズインストラクター 土肥 拓生 企画運営委員
2		21	日		遊びの中で育まれるもの	TOKYO PLAY 代表 嶋村 仁志
3		25	木		こどもの‘心’と‘身体’	夢見ヶ崎保育園 園長 関根 清江
4	10	2	木		さいわいふるさと公園で遊ぼう！	夢見ヶ崎プレーパークをつくる会 企画運営委員
5		9	木		語りの世界…大人が楽しむ癒しの時間	語りの会 日吉
6		16	木		ボディーパーカッション…たたいて、弾けて、リフレッシュ！	NPO法人ボディーパーカッション協会
7		23	木		子育てで大切にしたいこと ～心を豊かに育む～	帝京大学 教授 杉本 真理子
8	11	6	木		私の子育て、あなたの子育て…みんなで話そう！不安なこと、わからないこと…	企画運営委員
9		13	木		いのちのおはなし「誕生学」	誕生学アドバイザー 青木 千景
10		20	木		児童室の子どもたち…2ヶ月でこんなに成長したよ！	幸保育学習会 企画運営委員
11		27	木		みんなでクッキング！～時短でも食育～	食と心のオフィスワクワクワーク 菅野 のな
12	12	4	木		考えてみよう、‘私たち’のこれから	川崎市子ども夢パーク 山田 悦子 企画運営委員

●開設場所 幸市民館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 22人（男0人、女22人） ●延べ人数 178人

●企画委員会 13回

●企画委員 9人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 22人（男10人、女12人） ●保育者 幸保育学習会

幸 さいわいイクメンクラブ2014

主 題：ワークライフバランスの促進と地域の人間関係の構築

●実施団体：さいわいイクメンクラブ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	7	日	仕事と家庭・地域の調和を図る方法や子育ての実践について学び、地域や家庭を考える第一歩とする	お父さんと一緒に遊ぼう！	親子体操指導員 鈴木 和子
2		21	日		遊びの中で育まれるもの（市民自主学級おひさまクラブと合同）	TOKYO PLAY 代表 嶋村 仁志
3		28	日		パパ料理教室 with キッズ	パパ料理研究家 滝村 雅晴
4	10	26	日		たたかず、伸ばす子育て	育児情報誌 miku 編集長 高祖 常子
5	11	9	日		夢見ヶ崎動物公園バックヤード見学&写真のワンポイントアドバイス	動物公園スタッフ 他
6		23	日		仕事と家庭の両立を目指して	NPO 法人 tadaima! 代表 三木 智有

●開設場所 幸市民館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 17人（男16人、女1人） ●延べ人数 139人

●企画委員会 3回

●企画委員 7人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 8人（男4人、女4人） ●保育者 幸保育学習会

幸 「さいわいの町をみて、歩いて、発信しよう」

主 題：幸区の魅力を探る

●実施団体：さいわいまち歩き企画運営委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	5	木	新しく幸区に越してきた人も、昔から住んでいる人も、幸区の魅力を発見・再発見することにより、地域への愛着を醸成する	日吉地区について知ろう（まち歩き）	日吉郷土史会
2		10	火		戦争について語ろう	区内の戦争体験者
3		12	木		幸区の地名について学ぼう	日本地名研究所 菊地 恒雄
4		19	木		幸地区について知ろう（講義）	幸歴史の会 野口 始男
5		26	木		幸地区について知ろう（まち歩き）	幸歴史の会

●開設場所 幸市民館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 13人（男7人、女6人） ●延べ人数 50人

●企画委員会 2回

●企画委員 5人

日吉 花とハーブでリフレッシュ

主 題：緑を介して仲間づくりの場を提供する

●実施団体：夢見緑花会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	13	火	植物に関する知識を深め、緑化活動を通じて地域に住む方たちが交流し、仲間づくりが出来る場を提供する	ハーブの楽しみ方を学びながらハーブとアサガオの苗を花壇に植える	園芸家 大蔵 優子
2	6	10	火		アサガオなどの緑のカーテンを紹介しガーデニングの実習	川崎市緑化センター 緑化相談員 佐久間 哲
3	7	8	火		ハーブを使ったサシェ作りと、ハーブティの楽しみ方を学ぶ	大蔵 優子
4	9	30	火		ハーブを使った料理の紹介と試食・交流	料理研究家 鈴木 記美恵
5	10	21	火		講座の振り返りと様々なハーブ園について知る	(社福) はぐるまの会 福田 真

●開設場所 日吉分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 20人(男1人、女19人) ●延べ人数 71人

●企画委員会 10回

●企画委員 10人

中原 学齢期の発達障がいを考える～青年期に向けて～

主 題：青年期の子どもと共に成長し歩んでいくために必要なことを学ぶ

●実施団体：ママン・エ・モア

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	7	火	15歳からの進路 ～一問四答～	義務教育後の進路について考える	企画運営委員
2		21	火	認知特性とは	様々な認知方法について学び、特性を理解する	発達相談支援センター 臨床心理士 長谷山 高史
3	11	4	火	精神的母子分離	親子の距離感を学び、保護者のストレスを削減することを学ぶ	川崎幸クリニック 臨床心理士 稲富 正治
4		20	木	18歳からの進路	高校卒業後の進路について考える	発達相談支援センター 所長 阿佐野 智昭
5	12	2	火	感覚統合	様々な身体特性を学び、理解を深める	南部地域療育センター 副所長 小島 久美子 作業療法士 高田 靖子
6		11	木	可能性は無限大	子どもたちの成長過程を学び、可能性を見つめる	十愛会 たっちほどがや 副所長 武居 光 (社福) 県央福祉会サポ ートセンター花音 精神保健 福祉士 福田 正明

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある保護者

●参加者数 56人(男0人、女56人) ●延べ人数 287人

●企画委員会 28回

●企画委員 11人

中原 なかはらを探究しようⅣ

主 題：まちの歴史と記憶を残そう

●実施団体：なかはら探究会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	18	土	言葉で伝える	言葉（文字）で残し伝えていくための基礎を学ぶ	地域史研究家 長島 保
2	11	8	土	映像で伝える	映像（写真）で残し伝えていくための基礎を学ぶ	写真家 小池 汪
3		22	土	印刷について	用紙の種類と印刷の関係について学ぶ	(有)ねこのしっぽ 代表取締役 内田 朋紀
4	12	6	土	出版について	出版（自費出版）についての基礎を学ぶ	(株)神奈川新聞社 小林 一登
5	1	10	土	意識の向上と共有	次世代に伝えていきたいこと（もの）について考える	企画運営委員
6		24	土	印刷工場見学	印刷工場を見学し、印刷について学ぶ	内田 朋紀

●開設場所 中原市民館、
(有)ねこのしっぽ

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 14人（男9人、女5人）

●延べ人数 56人

●企画委員会 12回

●企画委員 14人

中原 小学校図書ボランティア・読み聞かせの為の本の選び方講座

主 題：子どもたちの健全な育成のために読書環境を充実させる

●実施団体：中原区・子どもと本を考える会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	12	木	導入	小学校での読み聞かせボランティアについて考える	三月文庫 主宰 宮前区小学校図書ボランティアの会 代表 伊藤 千代子
2		19	木	子どもの発達段階に適した本を知る	初めての絵本の特徴について学ぶ	伊藤 千代子 元児童書専門店勤務 向井 惇子
3		26	木		低学年向けの絵本の特徴を学ぶ	
4	7	3	木		昔話の絵本について学ぶ	
5		10	木	読むこと・聞くことを体験する	絵本の読み聞かせを実践する	伊藤 千代子
6	9	25	木	子どもの発達段階に適した本を知る	読んでもらう読書から読む読書への変化を考える	伊藤 千代子 向井 惇子
7	10	2	木		高学年向けの絵本の特徴を学ぶ	
8		16	木		高学年向けの絵本の特徴を学ぶ お話しの本を学ぶ	
9		30	木	読むこと・聞くことを体験する	お話しの本の読み聞かせを実践する	
10	11	6	木	読んでもらう楽しさを体験する	子どもの立場で読んでもらうことを考える	

●開設場所 中原市民館

●時間帯 9:45～12:00

●対象 図書ボランティアを目指す方

●参加者数 50人（男0人、女50人）

●延べ人数 453人

●企画委員会 15回

●企画委員 17人

中原 N E X T パパ塾 2014

主 題：パパが変われば、家庭と地域が変わる

●実施団体：N E X T パパ塾 2013

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	3	水	夫婦の大切さについて学ぶ	ママを愛するパートナーシップ	ロジカル・ペアレンディング LLP 代表 林田 香織
2		24	水	昔の遊びについて学ぶ	先輩パパに学ぼう「地域参加と昔あそび」	おやじの会「いたか」世話人 大下 克己
3	11	5	水	子育てのHOW TOについて学ぶ	「叱る」と「怒る」を考える	NPO 法人子どもすこやかサポートネット理事 高祖 常子
4	12	6	土	パパが作るレシピを学ぶ	家族が喜ぶパパ料理	(株) ビストロパパ代表取締役 滝村 雅晴
5	1	24	土	父親の役割やライフスタイルを話し合う	【公開講座】みんなで知ろう！ 世界の子育て	川崎市外国人市民代表者会議メンバー
6	2	25	水	講座について振り返る	【公開講座】パパの極意～仕事も育児も楽しむ生き方～	NPO ファザーリングジャパン代表 安藤 哲也
7	3	28	土	親子で防災について学ぶ	防災ピクニック「非常食を持ってピクニックへ行こう！」	NPO 法人ママプラグ 副理事長 富川 万美

●開設場所 中原市民館 他

●時間帯 主に19:00～20:30

●対象 関心のある方

●参加者数 13人(男13人、女0人) ●延べ人数 63人

●企画委員会 13回

●企画委員 6人

中原 なかはらから都市防災を考える～首都直下型地震に備える

主 題：防災を身近な問題として学習し、防災力の向上を目指す。

●実施団体：等々力緑地公園を愛する会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	4	木	地震災害と向き合う	地震工学の見地から地震災害全般を学ぶ	東京大学付属地震研究所外来研究員 後藤 洋三
2		11	木	地震のメカニズムを学ぶ	液状化現象について学ぶ	関東学院大学 教授 若松 加寿江
3		18	木		活断層の被害や生活への影響について学ぶ	東洋大学 教授 渡辺 満久
4		25	木	体験者から学ぶ	阪神淡路大震災の体験者から学ぶ	(株)毎日新聞社 論説委員 鴨志田 公男
5	10	2	木		東日本大震災の体験者から学ぶ	自立支援グループスノードロップ 代表 二瓶 和子
6		9	木	川崎市の防災計画を学ぶ	被災をした際に川崎市の防災計画がどのように実行されるのかを学ぶ	総務局危機管理室啓発予防係長 早川 雄大
7		25	土	防災公園の見学	東京臨海広域防災公園「そなエリア東京」を見学し防災の最前線を学ぶ	施設担当者
8	11	20	木	地震の際の火災対策を学ぶ	住宅密集地での火災旋風などを学ぶ	中原消防署 予防係長 菅沼 滋
9		29	土	等々力緑地の防災施設を学ぶ	広域避難場所である等々力緑地の防災施設を見学する	中原区役所 危機管理担当 山本 一貴
10	12	11	木	災害時の医療活動について学ぶ	災害時の拠点病院の医療活動計画を学ぶ	関東労災病院 救急総合診療科 東岡 宏明
11	1	15	木	首都直下型地震の防災力について考える	市民の防災力を高めるためには何が重要なのかを考える【公開講座】	まちづくり研究所 所長 渡辺 実
12		29	木	学習のまとめ	各参加者が今までの講座で学んだことを再検討し防災対策を見つめ直す	企画運営委員

●開設場所 中原市民館 他

●時間帯 18:30～20:30

●対象 関心のある方

●参加者数 26人(男15人、女11人) ●延べ人数 255人

●企画委員会 17回

●企画委員 5人

中原 シニアのための初めての朗読

主 題：シニア世代の心を豊かにし、健康維持を図る

●実施団体：朗読グループ「清風」

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	9	火	オリエンテーション	朗読の楽しさを基本から実感する	元江蘇省常州市思博外国語 学校日本語講師 田中 恵子 日盲連点字図書館 音訳ボランティア指導者養 成員 小嶋 裕子
2		30	火	発声練習を行う	声を出し、身体をほぐす	
3	10	14	火		言葉の意味を正確に意識しながら詩を読む	
4		28	火	読み方を学ぶ	小説を読みながら作者の思想・感覚・情感を 理解する	
5	11	11	火		想いが伝わる読み方を学ぶ	
6		25	火		講師の朗読を聴き自分の朗読に生かす	
7	12	9	火		受講者同士の朗読を聴くことを通して、朗読 を深く味わう	
8	1	13	火	発表会を行い、講義 で学んだ事を実践す る	好きな作品を選び、みんなの前で読む	
9		27	火			

●開設場所 中原市民館

●時間帯 13:30～15:30

●対 象 概ね50才以上の関心のある方

●参加者数 22人（男3人、女19人）

●延べ人数 144人

●企画委員会 3回

●企画委員 5人

高津 シニア古文書入門講座

主 題：崩し字の読み方を知り、地域の古文書を学ぶ仲間作りと地域活動

●実施団体：高津古文書研究会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	22	日	百人一首などの身近 なものから崩し字に 親しみ、川崎地域の 古文書学習を通して、 郷土史を学ぶ	崩し字で書かれた百人一首を読む	高津古文書研究会員
2		29	日		崩し字で書かれた手紙文を読む	
3	7	6	日		村の短い古文書を読む	
4		13	日		魅力ある古文書を読む	立正大学 非常勤講師 高尾 善希
5	8	3	日		川崎宿での争いを読む	高津古文書研究会員
6		10	日		効果的・継続的学習方法を教わる	高尾 善希
7		17	日		溝口水騒動を読む	高津古文書研究会員
8		24	日			

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 シニア世代の30人

●参加者数 34人（男14人、女20人） ●延べ人数 230人

●企画委員会 8回

●企画委員 17人

高津 よりよく生きるための終活

主 題：人生の終い仕度としての終活を学び、充実した晩年を準備する

●実施団体：終活講座企画実行委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	6	土	高齢社会の実情と課題、地域の取り組み、成年後見制度の使い方、高齢者施設の種類と現状、家族と変わる弔い方、老いを受け入れ孤独と向き合う等の課題から、充実した晩年に備える	日本の福祉制度と高齢者介護制度について学ぶ	NPO 法人楽 理事長 柴田 範子
2		21	日		財産管理に関する課題を学び、成年後見制度と、市民後見人の特色・選択などを学習する	ファイナンシャルプランナー・社会福祉士 井上 康子
3	10	4	土		高齢者施設の種類と現状（問題点、課題など）	NPO 法人高齢期の住まい&暮らしをつなぐ会 理事長 井上 亮子
4		19	日		家族と、変わる弔い方	NPO 法人葬送の自由を進める会 島田 裕己
5	11	1	土		老いを受け入れる、孤独と向き合う	NPO 法人和の環 理事長 中川 美和子 二子第四町会スマイルクラブ代表 山本 喜美枝

●開設場所 高津市民館

●時間帯 14:00～16:30

●対象 関心のある方 30名

●参加者数 29人（男10人、女19人） ●延べ人数 108人

●企画委員会 6回

●企画委員 6回

高津 高津ふれあい広場

主 題：知的障がい者の余暇活動支援を通して豊かな共生社会の実現を目指す

●実施団体：日ふれの会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5	18	日	顔合わせ、自己紹介	メンバーとボランティアスタッフ自己紹介、連絡帳作り	日ふれの会スタッフ 職員
2	7	20	日	絵画で表現しよう	絵画を通して表現することを体験し、お互いに作品を紹介する	造形作家 忠津 武志 助手 大倉 早苗
3	9	21	日	みんなで外出しよう	東芝未来科学館に電車を使って行く、グループ行動をする	日ふれの会スタッフ 職員
4	11	16	日	市民ボランティア団体と交流しよう	市民健康の森で焼き芋体験、市民ボランティアとの交流	健康の森を育てる会 会長 徳武 道雄
5	12	14	日	お菓子作りをしよう	料理室でケーキとクッキー作り	お菓子教室 主宰 佐久間 まり子
6	1	18	日	歌って表現しよう	ピアノ伴奏で童謡をコーラス	藤原歌劇団 正団員 三浦 義孝
7	3	15	日	身体を動かして表現しよう	3B体操とシャンベ体験、修了式	体操トレーナー 井村 哲史

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00～13:00

●対象 知的障がいのある方 20名

●参加者数 11人（男6人、女5人） ●延べ人数 64人

●企画委員会 8回

●企画委員 16人

橘 わたしらしい子育て

主 題：～子育てステップアップ～コーチングで自信に繋げるチャンス

●実施団体：クレヨン

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	25	木	子どもに寄り添うコミュニケーションを学ぶ	コーチングを子育てに取り入れる方法を学ぶ	親子・夫婦関係修復カウンセリングコーチ 愛川 よう子
2	10	2	木	子どもに寄り添うコミュニケーションを学ぶ	各場面における話しの聞き方について、実践的なワークに取り組む	
3		9	木	母親が自分自身の良さに気付く	自分の存在価値や大切にしてきた事を再認識する	
4		16	木	子どもの立場になり学ぶ	ロールプレイングを通して、相手の立場や気持ちを考える	
5		23	木	子どもの持つ良さを認める	「怒る」「叱る」の違い、「子どもを認める」とはどういうことか、理解を深める	
6		30	木	振り返り、未来に向けての実践化を図る	思い描く未来の姿を具体的に表現し合い、共感と理解を深める	

●開設場所 橘分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 2歳から小学生を子育て中の方

●参加者数 18人(男0人、女18人) ●延べ人数 90人

●企画委員会 10回

●企画委員 5人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 11人(男6人、女5人)

●保育者 たけのこ

橘 社会や仕事とつながる種のまき方

主 題：見つける 育てる 自分らしさ

●実施団体：「社会や仕事とつながる種のまき方」企画委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	6	木	どんな可能性があるか考える	一人ひとり年表をつくりありのままの自分の姿、強みや個性を認識する	企画運営委員
2		13	木	実際に活躍している女性の事例や体験談をもとに話し合おう	地域活動や就職・開業等さまざまな形で社会と関わりながら活躍している女性の体験談や日ごろの工夫等を聞き、話し合いながら自身自身の可能性を探る	コミュニティ・カフェ「メサ・グランデ」 高谷 英美子 華道講師・フリーライター 谷内 まり子 店舗販売員 成田 知穂
3		20	木			アパレル起業家 鈴木 幸子 育児サークル「さくらキッズ&リトル」 主宰 畠山 久美子 保育ボランティアたけのこ 大山 美由樹
4		27	木	ワークライフバランスについて考える	ワークライフバランスの考え方や、家族との協力やコミュニケーションについて学ぶ	WLBアドバイザー 井原 真子
5	12	4	木	自分らしく社会や仕事とつながる	ロールプレイングを通じ、周囲の人々の協力を得るためのコミュニケーションを学ぶ	企画運営委員

●開設場所 橘分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある女性

●参加者数 19人(男0人、女19人) ●延べ人数 55人

●企画委員会 14回

●企画委員 8人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 9人(男3人、女6人)

●保育者 ナルク川崎

宮前 宮前親子学級 ～いっしょに育とうママもキッズも～

主 題：悩みや喜びを共有する仲間を作り、地域での子育てについて考える

●実施団体：宮前親子学級企画委員会おひさま2014

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	4	木	オリエンテーション	ようこそ！親子学級へ	企画運営委員 保育者
2		11	木	子どもの育つ力を知る	見守る保育について	子育てアドバイザー 大田 京子
3		18	木		子ども本来の姿を見る 映画「アリサ」鑑賞・ 子供時代の遊びマップ作り	企画運営委員
4		25	木		子どもの発達に遊びが大切なワケ	帝京大学 教授 杉本 真理子
5	10	2	木	前半の振り返り	これまでを振り返って	企画運営委員
6		9	木		子ども達の様子（保育室ビデオ）・宮前区の遊 び	企画運営委員 親子で一緒に外遊びの会 久保 浩子
7		16	木	どうしてイライラす るんだろう	メディアから見た現代の子育て	映像ディレクター 佐藤 安南
8		23	木		理想のママと理想の子ども（ワークショップ）	企画運営委員
9		30	木		がんばっているあなたへ	NPO法人びーのびーの 代表
10	11	6	木		親たちが立ち上げたおやこの広場	奥山 千鶴子
11		13	木		ティータイム（これまでを振り返って）	企画運営委員
12		20	木		つながっていく大切さ	子育て・育児者支援グルー プ わたぼうし 山田 悦子
13		27	木	学習のまとめ	いっしょに育とうママもキッズも（保育室ビ デオ）	企画運営委員 子育て支援ボランティア 「あおぞら」 田浪 由紀子
14	12	4	木		文集作り	企画運営委員
15		11	木		話そう！これからのこと	

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 平成23年4月2日～平成25年4月1日生まれの第1子を持つ親と子、関心のある方

●参加者数 19人（男0人、女19人） ●延べ人数 248人

●企画委員会 12回 ●企画委員 24人

●保育内容 成長を促す自由遊び ●保育参加者数 18人（男10人、女8人）

●保 育 者 子育て支援ボランティアあおぞら

宮前 ご近所国際交流

主 題：地域活動において外国人市民と協働できる人材の養成

●実施団体：宮前ご近所国際交流ネットワーク

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	1	月	心の垣根解消 ↓ 交流を通して友情の構築 ↓ 他人事（外国人の困難）を我等の地域課題に ↓ 共に支え合い課題解決	市内在住外国人の人数や出身国について学び、川崎市の住み心地を聞く	市民・こども局 外国人施策専門調査員 高橋 誠一 外国人ボランティア
2		8	月		「やさしい日本語」を学び実際に外国人ボランティアと話し書く体験をする	川崎市日本語教育推進委員 吉田 聖子 外国人ボランティア
3		22	月		外国のインスタント食品を外国人ボランティアと上手くコミュニケーションして作る	多文化クラブとまと 田原 明子 外国人ボランティア
4		29	月		違ったバックグラウンドを持つもの同士が、誤解や偏見を解いて仲良くする方法を学ぶ	平和館 専門調査員 暉峻 僚三 外国人ボランティア
5	10	14	月		学級の振り返り、既存の多文化共生活動紹介、活動提案	宮前区まちづくり協議会 新安 裕美子 外国人ボランティア
6		14	月		外国人ボランティアとユニバーサルデザインを使ってコミュニケーション・ツールを作る	まちなかビジネス発信所 村瀬 成人 外国人ボランティア

●開設場所 宮前市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 区内在住・在勤・在学の方

●参加者数 37人（男4人、女33人）

●延べ人数 105人

●企画委員会 8回

●企画委員 5人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 5人（男3人、女2人）

●保育者 宮前市民館登録保育ボランティア

宮前 学びと出会いのネットワーク

主 題：社会と地域の課題を捉え、地域に参画し、寄与する力を養う

●実施団体：宮前まなびの会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	19	土	福島で起きたこと	福島で直面している課題や被災地支援について学び、話し合う	(公社) 福島原発行動隊 副理事長 塩谷 亘弘
2		26	土		東日本大震災と福島原発事故後の状況	東京共同法律事務所 弁護士 海渡 雄一
3	9	6	土	コミュニケーションのとり方	地域でのコミュニケーションできていますか？	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
4		13	土	宮前区での防災計画、 災害対策について	大規模災害に備える市民の役割	(公財) 未来工学研究所 研究参与 宮林 正恭
5		20	土		宮前区の防災計画及び災害対策について	宮前区役所 危機管理担当
6		27	土		宮前区の災害と震災予防について	宮前消防署職員
7	10	4	土		あなたも狙われている、安全に暮らすために	神奈川県くらし安全交通課 職員
8		11	土	これからやれる地域づくり	宮前区のこれからの地域づくり	竹迫 和代

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 13:30 ~ 15:30

●対 象 関心のある方

●参加者数 35人(男18人、女17人) ●延べ人数 82人

●企画委員会 18回

●企画委員 12人

宮前 シニア世代のライフプラン

主 題：シニアが地域で生き生きと暮らすために

●実施団体：FP未来への扉宮前プロジェクト

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	17	土	お互いを知る誰もが迎えるエンディングに向けて	オリエンテーション 誰もが迎えるENDINGに向けて	相続士、日本証券アナリスト協会認定プライベートバンカー 岡村 真由美
2		24	土	健康が第一	初期高齢者のかかりやすい腫瘍の予防と最新治療方法について学ぶ	聖マリアンナ医科大学病院腫瘍内科医師 小倉 孝氏
3	2	7	土	生涯現役とは	いつまでも少年であることが生涯現役のコツであることを学ぶ	ライフプランナー、蝶採集家 秋田 實
4		28	土	自己の棚卸	自己の経験・資産の棚卸により現状を把握する！	年金退職金総合アドバイザー・相続士 木田 美智子
5	3	14	土	地域への貢献	宮前区に私達がいたこと残したい、地域で繋がれる場を作ろう	企画運営委員

●開設場所 宮前市民館

●時 間 帯 13:30 ~ 15:30

●対 象 区内在住の概ね60歳以上の方

●参加者数 22人(男9人、女13人) ●延べ人数 60人

●企画委員会 8回

●企画委員 10人

宮前 犬と猫と人間のよりよい暮らし

主 題：命つなげる動物愛護 in かわさき

●実施団体：犬と猫と人間のよりよい暮らし企画委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	22	土	市民の活動を知る	動物福祉、動物の権利、動物ボランティアの歴史を学習する	企画委員、駒沢ドッグストリート事務局 代表 齊郷 恵
2		29	土	行政の取り組みを知る	川崎市動物愛護センターの現状を知り、「基本方針」案について学習する	動物愛護センター 所長 角 洋之
3	12	6	土	身近な活動の大切さを知る	【公開講座】 地域と行政が共に目指す、人と動物が幸せに暮らせる社会のためにできることを学ぶ	(一財)動物環境・福祉協会Eva 理事長 杉本 彩 獣医師会 顧問 城島 光力
4	1	17	土	伝える大切さについて知る	学校で、動物愛護の現状を子どもたちに伝える大切さを学ぶ	元小学校校長 山田 雅太 作家 渡辺 眞子
5		24	土	地域で目指す動物愛護活動	最終回として、人と動物が幸せに暮らせる社会のためにできることを整理する	(公社)日本愛玩動物協会 神奈川支部 元事務局長 山田 広美 川崎市動物愛護ボランティア 森 茂樹

- 開設場所 宮前市民館 ●時間帯 主に13:30～16:00
- 対象 関心のある方 ●参加者数 81人(男23人、女58人) ●延べ人数 123人(公開講座40人)
- 企画委員会 3回 ●企画委員 5人

菅生 ママがイキイキ子育て応援講座☆

主 題：地域とつながり、支えあう子育て

●実施団体：あらもーど

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	4	水	子育て期の生活をママがイキイキと心豊かにすごせるよう、仲間づくりをしながら、子育て期を楽しく過ごす知恵を身につけ、地域にふれ、地域とつながる子育て実践をめざす	オリエンテーション 事前に集めた自己紹介状をもとに交流	企画運営委員
2		11	水		参加者がこれまでの自分の歩みを振り返り、話すことで交流へと発展させる	企画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
3		18	水		現在の自分の良い点や悪い点を見つめ、未来の自分のあり方を目標設定する	おしゃべりサロンメンバー
4		26	木		「おしゃべりサロンすがお」との交流から、人生を楽しく過ごすヒントを見つける	フォトグラファー カジ マイコ
5	7	2	水		プロの写真家に撮影テクニックを学び、子どもや家族写真の記録等に活かす	ライフオーガナイザー 吉川 圭子
6		9	水		“思考と時間”収納整理術を学び、リバウンドしない収納法を学ぶ	企画運営委員
7		16	水		参加者同士で、受講後の感想や、意見交換をする ～ママが撮った写真発表会～	

- 開設場所 菅生分館 ●時間帯 10:00～12:00
- 対象 1歳3ヶ月～未就学の子を持つ親
- 参加者数 17人(男0人、女17人) ●延べ人数 104人
- 企画委員会 22回 ●企画委員 5人
- 保育内容 自由遊び ●保育参加者数 15人(男5人、女10人)
- 保育者 菅生分館登録保育ボランティア

菅生 男子厨房に入ろう プラス2

主 題：男性の『食』の自立と交流をめざして

●実施団体：男子厨房に入ろう プラス2実行委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	8	水	・料理を基本から学び、日常生活の中で生かせるようにする ・地域のシニア層の出会いと交流の場とする ・各町会等に知識・技術を持ち帰り、男の料理の重要さの啓発や料理教室づくりに生かす	オリエンテーション 野菜を切ろう	地域料理教室指導者 佐藤 清忠
2	11	12	水		ご飯を炊こう 一汁一菜	料理研究家 吉永 順子
3	12	10	水		お正月に向けて 地産地消について	地域の農と食実践者 杉田 進 佐藤 清忠
4	1	14	水		栄養バランスの良い料理 食と健康	料理研究家 米井 智子 佐藤 清忠
5	2	18	水		肉&魚料理	地域の料理実践者 石田 周二 佐藤 清忠
6	3	11	水		鍋を囲んで	佐藤 清忠

- 開設場所 菅生分館
- 時 間 帯 15:00～18:30
- 対 象 区内在住の概ね50歳以上の男性
- 参加者数 16人(男16人、女0人)
- 延べ人数 65人
- 企画委員会 2回
- 企画委員 3人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 15人(男5人、女10人)
- 保 育 者 菅生分館登録保育ボランティア

多摩 親子でスポット探検隊～たまには多摩のまち歩き～

主 題：ふるさと多摩区の魅力あるスポットを親子で巡る

●実施団体：親子でスポット探検隊実行委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	9	水	親子で多摩区のまち歩きをし体験を通じて、より深くふるさと多摩区を知る	オリエンテーション	実行委員 職員
2		23	水		多摩川を体で感じよう 水辺の生物を知る	多摩川塾 代表 竹本 久志
3		30	水		岡本太郎美術館とアート体験	川崎市岡本太郎美術館 職員
4	8	6	水		二ヶ領用水と昔遊び	子ども会 大島 勝史
5		20	水		菅の獅子舞と歴史	菅獅子舞保存会 宇津木 東功

- 開設場所 多摩市民館 他
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 区内在住の小学生を持つ親子15組
- 参加者数 40人(男14人、女26人)
- 延べ人数 136人
- 企画委員会 6回
- 企画委員 5人
- 保育内容 多摩川での幼児見守り
- 保育参加者数 5人(男2人、女3人)
- 保 育 者 たま保育グループ

多摩 たま親子学級

主 題：笑顔で育児を楽しもう ～仲間と一緒にスマイル育自～

●実施団体：たま親子グループ HAPPYスマイル♪

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	4	木	オリエンテーション	講座の主旨や保育について説明・理解する。 また、親子でのコミュニケーションを図る	多摩保育グループ 企画運営委員
2		11	木	交流と情報交換	自己紹介や情報交換などを通じて、受講者同士の交流を図る	企画運営委員
3		25	木	音楽でコミュニケーション	音楽を通じてコミュニケーションを図り、幼児期の子育てについて学ぶ	元玉川大学講師 小宮路 敏
4	10	2	木	おやきづくり	季節の素材を取り入れたおやつ作りを通して、子どもの食育について学ぶ	お菓子&料理教室のさら 浜野 恵
5		9	木	ペアレントトレーニング	子どもの成長と親の関わり方について学ぶ	和光大学教授 常田 秀子
6		16	木	振り返り・交流会	前半の講座を振り返り、ビデオ撮影した子どもたちの保育の様子を観る	企画運営委員
7	11	6	木	アロマリラックスヨガ	ヨガを通じて正しい呼吸法を学び、心も身体もリフレッシュし、健康づくりに役立てる	国際ホリスティックセラピー協会認定ヨガインストラクター 上村 麻里
8		13	木	子育て講座	子どもに対しての接し方や、子育てをより楽しむために心理面から学ぶ	ワークライフバランスアドバイザー 佐野 真子
9		20	木	子どものおこづかい講座	将来に向けて、子どものおこづかいについて学ぶ	ライフプラン・コンサルタント 鈴木 健介
10	12	4	木	クリスマスガーランドによる写真装飾	季節を感じる写真の飾り方を学ぶことで、家庭でのコミュニケーションに役立てる	アルバムカフェプラス主宰 水口 華恋
11		11	木	講座を振り返って	講座全体を振り返り、まとめ・感想を述べ合い、交流を深めて今後の活動につなげる	多摩保育グループ 企画運営委員

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 区内在住の2・3歳の子どもとその保護者 15組

●参加者数 32人（男6人、女26人）

●延べ人数 128人

●企画委員会 12回

●企画委員 8人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 17人（男6人、女11人）

●保育者 多摩保育グループ

多摩 ～心がラクになる講座～ココラク2

主 題：実はとっても大事。子どもが九つになるまで

●実施団体：チームかなえのき

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	13	土	子ども同士のトラブルやいじめ、不登校	アイスブレイク&オリエンテーション	企画運営委員
2		27	土	など子ども自身が課題や問題を抱えていても、親が子どもの心の安全基地として	子どものSOSにどのように向き合うか考える	不登校サークル「いばしょくらぶ」 岩城 光
3	10	11	土	確かに機能し、子どもが自ら命を手放す	親子のコミュニケーション方法や子どもの心の仕組み、ストレスケアについて学ぶ	(一社)メンタルヘルス協会認定心理カウンセラー 山澤 法子
4		18	土	ことのないように、子どもの心身の発達・	親子で体を動かし、身体の柔軟性や力の強さの違いについて体感する	理学療法士 杉山 さおり
5		25	土	ストレスケア・親子のコミュニケーションについて理解を深める	子どもが自分の命を大切にするために必要な親の姿勢について学ぶ	子ども夢パーク 所長 西野 博之
6	11	8	土		講座の振り返り	企画運営委員

- 開設場所 多摩市民館
- 時 間 帯 10:00～12:00
- 対 象 年少から小学3年生までの子どもを持つ保護者 30人
- 参加者数 29人(男1人、女28人)
- 延べ人数 92人
- 企画委員会 5回
- 企画委員 6人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 13人(男6人、女7人)
- 保 育 者 多摩保育グループ

多摩 多摩区の歴史と今！

主 題：多摩区の昭和の歴史と今を考える

●実施団体：多摩区の昭和を学ぶ会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	27	土	川崎市の昭和の歴史・概要を学ぶ	南部、中部、北部それぞれの特徴	明治大学非常勤講師 渡辺 賢二
2	10	4	土	多摩区の陸軍登戸研究所について知る	地域と登戸研究所、秘密にされたのはなぜか 絵と語り、映像で見る、聞く	企画運営委員 他
3		11	土	多摩区在住の戦争体験者の話を聞く	戦争体験を聞く	市民講師
4	11	1	土	多摩区の住宅開発と地域の変貌について	昭和30年代から人口急増と住宅開発、地域の里山が失われていった歴史を学ぶ	稲田郷土史会 森田 忠正、山口 醇
5		15	土	生田緑地の歴史と緑の保全について学ぶ	戦争前の緑地計画、戦争中の防空緑地、戦後の生田緑地の歴史と緑の保全の運動について	向ヶ丘遊園の緑を守り市民いこいの場を求める会事務局 局長 松岡 嘉代子
6		22	土	反省と次年度の課題をつかむ	参加者の学習に応えられたか 課題学習内容が適切だったか	企画運営委員

- 開設場所 多摩市民館
- 時 間 帯 13:30～15:30
- 対 象 関心のある方
- 参加者数 30人(男17人、女13人)
- 延べ人数 117人
- 企画委員会 6回
- 企画委員 5人

麻生 イベント・スタッフ入門講座

主 題：イベント作りを学び、地域で活躍できる人材を育てる

●実施団体：「イベント・スタッフ入門講座」企画委員会

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	20	日	地域にあるイベントやお祭りの、出演者ではなく、作り手側に興味をもってもらい、それぞれの地域で活躍できる人材を育成する	市民が作るイベント活動について、司会の実践	企画運営委員
2	8	5	火		大ホールの舞台を見学し、設備の名称、役割を学ぶ	舞台監督 伊藤 桂一郎 麻生市民館 舞台スタッフ
3		24	日		大会議室の舞台の設備の用語、機器の使用方法を学ぶ	舞台スタッフ 企画運営委員
4		31	日		舞台演出を考える、演目に対する照明・音響について学ぶ	舞台スタッフ 企画運営委員
5		31	日		ゲスト出演者を迎えて、ミニ舞台を開催する	舞台スタッフ 企画運営委員

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 舞台運営に関心のある方

●参加者数 12人（男5人、女7人）

●延べ人数 38人

●企画委員会 5回

●企画委員 11人

麻生 早寝！早起き！朝ごはん！！

主 題：家庭教育の知識や考えを持ち、地域や学校との連携を考える

●実施団体：朝ごはん食べさせ隊

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	21	火	アイスブレイキング	自己紹介	企画運営委員
2	11	4	火	「笑顔」で子育て	保護者の笑顔が子どもを健やかに育てることを様々なワークショップをとおして学ぶ	笑顔セミナー事務局 認定講師 川原 久美子
3		18	火	朝ごはんの大切さを学ぶ	親子でいっしょに簡単に作れる朝ごはんを実際に作り学習する	小田原短期大学 准教授 元田 由佳
4		25	火	地域の中での子育てについて取り組みを考える	地域全体で子どもを見守り育てる環境を作るための取り組みについて学ぶ	臨床心理士 石井 栄子
5	12	2	火	学習のまとめ	振り返り	企画運営委員

●開設場所 麻生市民館

●時 間 帯 主に10:00～12:00

●対 象 小・中学生の保護者と関心のある市民

●参加者数 15人（男0人、女15人）

●延べ人数 41人

●企画委員会 4回

●企画委員 6人

岡上 おかあさんのための思春期講座

主 題：思春期の子どもを持つ親同士の仲間作り

●実施団体：岡上子育て応援団

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9	10	水	思春期の子どもとの関わり方を学ぶ中で、母親同士の共感の輪を広げ精神的に助け合える仲間づくりを行う	参加者同士の親密感をつくりながら、子どもの心身の発達について学ぶ	企画運営委員
2		24	水		「母の言い分」「家族の言い分」問題、ストレスの原因を探る、普段の生活を振り返る、自分の思春期を振り返る	「丘の上プレイバックシアター」主宰 小森 亜紀
3	10	8	水		エゴグラム「自分」を科学的に分析してみる	女性自助グループ「つばさの会」主宰 加藤 知恵子
4		22	水		家族一人ひとりの長所を確認する作業の中で、チームとしての家族を考える	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
5	11	5	水		お菓子づくりを通して家族間のコミュニケーションを考える	「Sweets-angel」お菓子教室 主宰 村上 江利子
6		19	水		コラージュ（写真切貼り）手法を用いて「自分と家族」の未来を考える	加藤 知恵子
7	12	3	水			

●開設場所 岡上分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 思春期の子どもを持つ母親

●参加者数 14人（男0人、女14人）

●延べ人数 60人

●企画委員会 10回

●企画委員 5人

岡上 岡上さとやま探検隊

主 題：地域のこども達が里山環境と創造的に共生していく方法を探る。

●実施団体：アイデアスケッチ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	31	日	岡上のさとやまを、全身で探検する。身体感覚を通じて、自然やヒトをコミュニケーションすることを体験する	[水・川・身体] 川を感じる。水を遊ぶ。	和光大学・かわ道楽事務局長 鈴木 一正
2	9	21	日		[風景・身体] 風景を探る。むかしばなしの中で。	踊り手・美術家 東山 佳永
3	10	19	日		[地域・身体] 地域を知る。匂いや味を感じる。	くんくんプロジェクト 主宰 井上 尚子
4	11	16	日		[林・手] 雑木林で遊ぶ。	漆造形家 塚田 満美 NPO法人かわさき自然と共生の会 鎌谷 衛
5	12	14	日		[伝える] 探検を伝える。	ギャラリースタッフ 原田 雄

●開設場所 岡上分館

●時間帯 13:00～16:00

●対象 小学生

●参加者数 17人（男10人、女7人）

●延べ人数 68人

●企画委員会 10回

●企画委員 5人

Ⅳ 1 (3) 市民自主企画事業

教文

①	実施名称	親子で遊ぼう！ムーブメント体験		
	主 題	障がいをもつ子どもの発達を促進し、親同士の交流を図る		
	日時(回数)・開設場所	7月19日・10月18日・1月17日 13:00～15:00 (全3回) 教育文化会館		
	対 象	区内在住・在勤の小学生と父親	延 べ 人 数	106
	実施団体	ひだまりの会	企画委員会	5
	内 容 (講師)	ムーブメント療法(NPO法人CMD ゆうゆう 代表 恵濃 志保)の遊びの環境の中で体を動かし、頭で考え、心で感じるという体験のから調和のとれた発達を図り、また、親同士の悩みを共有する		
②	実施名称	アゼリア合奏団 in シニア～音楽を通じてのシニア世代の仲間づくり～		
	主 題	音楽を楽しみながら仲間の輪を広げ、シニア世代がいきいきと過ごすまちづくりにつなげる		
	日時(回数)・開設場所	6月27日～12月12日		
	対 象	楽器を演奏したことのある50歳以上の方	延 べ 人 数	489
	実施団体	アゼリア合奏団 in シニア	企画委員会	14
	内 容 (講師)	シニア世代が演奏したことのある楽器を持ち寄って集まり、仲間づくりをしながら合奏を楽しむ。講師による実習と企画委員による実習を繰り返す。最終回では地域の人々に向けての演奏発表会を開催(講師:NPO法人全日本シニアアンサンブル連盟講師 鍋木 融)		
③	実施名称	フリースペース リフォーム工房		
	主 題	不用になった物をリメイクし再利用をすることで、物を大切に作る心を育む		
	日時(回数)・開設場所	5月23日～3月13日 10:00～15:00 (全16回) 教育文化会館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	439
	実施団体	リフォーム工房 みどりの風	企画委員会	5
	内 容 (講師)	①不用になったものをリメイクする知恵を出し合い、作品を作るフリースペースの開催(第2・第4金曜日)②エコクッキングと食の知識を考える(調理実習)③藍染め体験学習④NPO法人孫育て・ニッポン理事長ぼうだあきこ氏による物作りを通じた地域貢献についての講演		
④	実施名称	お父さんのための子育て講座「かわいく」		
	主 題	子育て世代の父親・家族同士のつながりをつくり、父親が子育て参加の具体的な方法を学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	6月7日・9月13日・12月13日 主に10:00～13:30 (全3回) 教育文化会館ほか		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	60
	実施団体	かわいく	企画委員会	3
	内 容 (講師)	①いろいろな遊びを知り、大人も子どもも仲良くなろう(講師:元保育士 石田 幸子)②バーベキューで頼れるお父さんになろう(講師:石田 幸子)③お父さんの料理をみんなで食べよう(講師:料理研究家 神内 由里)		

大師

①	実施名称	子どものたまり場		
	主 題	身近な食育と子どもの居場所づくりと異世代間の交流を行う		
	日時(回数)・開設場所	5月25日～3月8日 10:00～12:30 5回目のみ13:00～15:30 (全8回) 大師分館、若宮八幡宮		
	対 象	市内在住の小学生以上の子供	延 べ 人 数	123
	実施団体	プラザ大師市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	10
	内 容 (講師)	①パンケース・フルーツ、ピザ②おからハンバーガー、ミネストローネ③串だんごと豚汁④リングケーキと野菜トマトスープ(管理栄養士 米井 智子)⑤やきいも⑥昔遊び(実行委員)⑦中華まんじゅう⑧お花畑寿し、具だくさん味噌汁(米井 智子)		
②	実施名称	七夕コンサート「オペラ歌手を聴こう」		
	主 題	地域で芸術に親しもう		
	日時(回数)・開設場所	7月5日 19:00～20:00 (全1回) 大師分館		
	対 象	中学生以上の興味のある方	延 べ 人 数	100
	実施団体	プラザ大師市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	5
	内 容 (講師)	オペラの名曲と百人一首を歌にのせた楽曲のピアノ伴奏による歌唱(声楽家 重松 みか、ピアノ伴奏 次郎丸 智希)		

③	実施名称	「大師を知ろう」第1弾！～梨ジャムを作ろう～		
	主 題	長十郎梨の歴史の学びとジャム作り体験		
	日時(回数)・開設場所	9月7日 13:00～16:00 (全1回) 大師分館		
	対 象	中学生以上の興味のある方	延 べ 人 数	18
	実施団体	プラザ大師市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	6
④	実施名称	「大師を知ろう」第2弾！～地名から知る地域の歴史～		
	主 題	大師の地名の歴史を学び、実際に歩く		
	日時(回数)・開設場所	①10月5日 13:30～15:30 ②10月19日 13:30～16:30 (全2回) 大師分館、大師地区		
	対 象	中学生以上の興味のある方	延 べ 人 数	32
	実施団体	プラザ大師市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	5
⑤	実施名称	プラザ大師まつり		
	主 題	団体等による展示・舞台発表・体験学習 他		
	日時(回数)・開設場所	11月15日～11月16日 10:00～20:00 (全2回) 大師分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	1190
	実施団体	プラザ大師市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	7
⑥	実施名称	とくべつおはなし会		
	主 題	小さな子どもから楽しめる人形劇		
	日時(回数)・開設場所	12月3日 14:30～15:30 (全1回) 大師分館		
	対 象	概ね3歳以上の子と保護者	延 べ 人 数	78
	実施団体	プラザ大師自主企画事業実行委員会	企画委員会	7
⑦	実施名称	みんなでかこう！クレヨンアート		
	主 題	地域交流と美化についてアート体験から学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	7月19日、24日、8月23日 10:00～12:00 (全3回) 大師分館		
	対 象	市内在住の小学生、幼児と保護者	延 べ 人 数	59
	実施団体	はびねすあーと	企画委員会	5
	内 容 (講師)	①アートの下書きを描こう(現代アート作家 関 直美、田島中学校美術部、教諭 光山 桂子) ②クレヨンアートを描こう(関 直美) ③クレヨンアートを消そう(はびねすあーと)		

田島

①	実施名称	すくすくルームたじま		
	主 題	子育て中の保護者の交流と情報交換の場として実施する		
	日時(回数)・開設場所	6月17日～3月17日 10:00～12:00 (全9回) 田島分館		
	対 象	就園前の子どもと保護者	延 べ 人 数	302
	実施団体	プラザ田島市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	11
②	実施名称	まちの芸術家たちのミニコンサート		
	主 題	地域住民の文化活動及び交流を推進するため実施する		
	日時(回数)・開設場所	6月28日～2月14日 主に14:00～15:00 (全5回) 田島分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	366
	実施団体	プラザ田島市民自主企画事業実行委員会	企画委員会	11
	内 容 (講師)	歌謡曲(ザ・のんべ～ず)、沖縄音楽(通事 誠)、親子コンサート(M'sファクトリー)、ジャズ(水岡 のぶゆき、CAMARU)クラシック(杉原 蓮子、庄司 文子)		

③	実施名称	大人と子どもの遊友くらぶ	
	主 題	シニア世代と小学生の世代間交流の場として実施する	
	日時(回数)・開設場所	8月4日～3月7日 主に13:00～16:00 (全7回) 田島分館	
	対 象	市内の小学生と大人(原則として保護者は除く)	延べ人数 130
	実施団体	プラザ田島市民自主企画事業実行委員会	企画委員会 11
内 容 (講師)	ビー玉迷路作り(田島分館職員)、横浜市民防災センターの見学(施設職員)、夢見ヶ崎動物公園バックヤードツアー(夢見ヶ崎動物公園職員)、スポーツチャンバラ(田村 勝家、金矢 秀二)、プラザ田島まつりカフェ運営、ドミノ倒し(田島分館職員)、お楽しみ会(荒川 慶子)		
④	実施名称	田島寄席	
	主 題	伝統芸能の落語により地域住民の文化への意識を高めるため実施する	
	日時(回数)・開設場所	9月20日 14:00～15:30 (全1回) 田島分館	
	対 象	関心のある方	延べ人数 110
	実施団体	プラザ田島市民自主企画事業実行委員会	企画委員会 11
内 容 (講師)	東海道川崎宿に関する話と、古典落語「小間物屋政談」「子は鎧」(桂歌助)		
⑤	実施名称	講演会	
	主 題	地域住民の地域課題に関する学習の場として実施する	
	日時(回数)・開設場所	10月11日～12月7日 主に10:00～12:00 (全3回) 田島分館	
	対 象	関心のある方	延べ人数 41
	実施団体	プラザ田島市民自主企画事業実行委員会	企画委員会 11
内 容 (講師)	「渡田の歴史を知ろう」(かわさき歴史ガイド協会)、「保護者向けスマートフォン安全教室」(NTT docomo)、「シニアの交通安全教室」(神奈川県警察交通安全教育隊、川崎警察署)		
⑥	実施名称	親子向け講演会	
	主 題	人形劇の講演会により、子育て中の家族の交流を推進するため実施する	
	日時(回数)・開設場所	12月21日 14:00～15:00 (全1回) 田島分館	
	対 象	関心のある方	延べ人数 42
	実施団体	プラザ田島市民自主企画事業実行委員会	企画委員会 11
内 容 (講師)	人形劇「かくれているのはだ～れ?」「かさじぞう」(人形劇団オフィスやまいも)		
⑦	実施名称	プラザ田島まつり	
	主 題	地域住民の交流を推進するため実施する	
	日時(回数)・開設場所	1月17日～1月18日 10:00～16:00 (全2回) 田島分館	
	対 象	関心のある方	延べ人数 753
	実施団体	プラザ田島市民自主企画事業実行委員会	企画委員会 11
内 容 (講師)	サークル舞台発表と作品展示、体験コーナー、プラザたじまコンサート(アゼリア合奏団 in シニア、ちょっकिनず)、遊友くらぶによるカフェ、古本市 他		

幸

①	実施名称	ちょっと気になる…ワタシの終活予報	
	主 題	終活について学ぶ	
	日時(回数)・開設場所	2月8日(日)13:30～16:00、3月17日(火)10:00～15:00 (全2回) 幸市民館	
	対 象	終活に関心のある方	延べ人数 87
	実施団体	終活予報は晴れのちハレルヤ	企画委員会 5
内 容 (講師)	①認知症について考える～映画鑑賞と講演会(さいわい東地域包括支援センター 工藤 康子) ②免疫予防のための食事(医療法人啓和会 清水 京子)		
②	実施名称	まちの先生	
	主 題	公募による地域講師が地域の参加者と共に学ぶ	
	日時(回数)・開設場所	8月25日～3月27日(全13講座 延51回) 幸市民館	
	対 象	幸区内在住の方	延べ人数 683
	実施団体	まちの先生実行委員会	企画委員会 2
内 容 (講師)	レクリエーションダンス(刀禰 春美) 初歩の英会話(浅尾 賢一郎) 太極拳で健康づくり(助川 敏一) がまぐちを作ろう(藤田 千恵子) パソコン教室(立川 荘三郎) プラスチックのお話(佐藤 功) 椅子に座るヨーガ(千葉 啓子) 食生活と健康保持(内海 悦子) 聴く話すコツ(小川 祐一) 初めての社交ダンス(佐々木 勇美) 人生を楽しむ(小松 孝) エッセイ・小説の書き方(土屋 和夫)		

③	実施名称	夏休み自由研究大作戦		
	主 題	地域の大人が子どもの自由研究をサポートすることにより、世代間交流の活性化を図る		
	日時(回数)・開設場所	7月23日～8月9日 主に10:00～12:00、10:00～15:00、20:00～21:00 (全12回) 幸市民館他		
	対 象	幸区内在住の小学生及び中学生	延 べ 人 数	560
	実施団体	「夏休み自由研究大作戦」企画運営委員会	企画委員会	1
内容(講師)	川崎のおもちゃ麦わら細工を作り、魚さばきに挑戦、かんたん理科実験、東芝未来科学館見学、ハーブハンギング作り、ステンドグラス風アート作り、星空ウォッチング、廃食用油で石けん・キャンドル作り、マイエコバック作り、写真たて作り、イベントボランティア体験			
④	実施名称	幸せさがし☆プロジェクト2014		
	主 題	傷ついたり、悩んだりしている人たちが心豊かに生きるためのヒントを探す		
	日時(回数)・開設場所	9月27日～12月13日 10:00～12:00 (全4回) 幸市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	50
	実施団体	チームSSP	企画委員会	8
内容(講師)	自分を表現することの楽しさ・大切さを知る、女と男のコミュニケーションの違いについて考える 自分にとっての幸せとは何か、について考える 幸せはどこにあるのか、について考える			

日吉

①	実施名称	ふれあい体験@さいわいふるさと公園		
	主 題	さいわいふるさと公園を活用して自然や地域の人たちとふれあう機会を市民に提供する		
	日時(回数)・開設場所	7月13日～12月14日 9:30～11:30 (全6回) さいわいふるさと公園		
	対 象	関心のある個人及び親子	延 べ 人 数	264
	実施団体	さいわいふるさと公園連絡会	企画委員会	12
内容(講師)	①公園クイズと公園めぐり②草刈りと流しそうめん③虫追いと管理作業(東京農業大学短期大学 飯島 一浩)④収集体験と環境教育園管理作業⑤間伐作業と木工作(公園緑地協会 野牛 雪子)⑥冬芽の観測会と交流会(神奈川県植物誌調査会委員 馬場 しのぶ)			
②	実施名称	日吉ふれあい多文化交流		
	主 題	地域に住む外国人と市民が料理・ワークショップを通じて多文化交流を行う		
	日時(回数)・開設場所	6月29日～3月21日 ①③⑤(料理づくり)10:00～13:00 ②④⑥(茶話会)10:00～12:00 ⑦10:00～14:00		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	117
	実施団体	日吉国際交流サロン	企画委員会	5
内容(講師)	①韓国料理づくりと情報交換(鄭 仁淑)③フィリピン料理づくりと情報交換(西本 マルドニア)⑤インド料理づくりと情報交換(ラチナ マヘシュワリ)②④⑥外国人が文化の違いから困ったことや驚いたこと、子育てで困ったことなどの話し合い ⑦中国茶や外国料理など外国の文化を紹介			
③	実施名称	日本語サロン		
	主 題	多文化共生社会の実現		
	日時(回数)・開設場所	4月3日～3月19日 10:00～12:00 (全21回) 第1・第3木曜日 日吉分館		
	対 象	外国から日本に来た日本語の不自由な方	延 べ 人 数	85
	実施団体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	12
内容(講師)	教材による日本語の基礎学習、日本の地理・唱歌等の日本語習得・交流会(日本語ボランティア)			
④	実施名称	“子育てフェスタ幸”ひろばであそぼう		
	主 題	子育て中の親子の交流		
	日時(回数)・開設場所	5月8日～2月12日 10:00～11:30 (全16回) 日吉分館		
	対 象	主に0～3歳児とその保護者	延 べ 人 数	546
	実施団体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	12
内容(講師)	自由遊び、保育士・ボランティアによる手遊び・ふれあい遊び・読み聞かせ・体操、育児相談			

⑤	実施名称	日吉あそびっ子クラブ		
	主 題	学校・学年の枠を超えた交流、地域での体験活動		
	日時(回数)・開設場所	7月6日～10月5日 主に10:00～12:00 (全6回) 日吉分館		
	対 象	日吉地区の小学校3年生～6年生	延 べ 人 数	117
	実施団体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	12
	内容(講師)	ボディパーカッション、水遊び、加瀬山で遊ぼう、ガラス工芸、魚釣り、クッキング		
⑥	実施名称	生涯学習体験教室		
	主 題	日吉地区の生涯学習振興		
	日時(回数)・開設場所	7月27日～11月12日 主に10:00～12:00 (全5回) 日吉分館		
	対 象	主として日吉地区の在住・在勤・在学の市民	延 べ 人 数	92
	実施団体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	12
	内容(講師)	①お父さんと子どもの料理教室(料理研究家 米井 智子)②スマホの利用方法講座(小林 一清)③ハンド・メイド・フラワー講座(森 せつ子)④ノルディックウォーキング(ファンズアスリートクラブ理事長 井上 秀憲)⑤日吉台地下壕見学会(日吉台地下壕保存の会)		
⑦	実施名称	夏休みアニメ映画会		
	主 題	夏休みの思い出づくり		
	日時(回数)・開設場所	8月22日(金) 13:30～14:10 日吉分館		
	対 象	子どもから大人まで	延 べ 人 数	45
	実施団体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	12
	内容(講師)	16mmフィルム上映「ミッキーマウスとまほうのぼうし」「ムーミンきえないおばけ」、ビデオ上映「まんが日本昔話・おむすびころりん」		
⑧	実施名称	オータムジャズナイト2014		
	主 題	ジャズのまち日吉地区をテーマに実施し、音楽文化の定着と振興を図る		
	日時(回数)・開設場所	10月17日(金) 18:30～20:00 日吉分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	82
	実施団体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	12
	内容(講師)	聖者の行進、ゴスペルメドレー、グレンミラーメドレー、テイクファイブ、どんぐりころころ、情熱大陸 ほか (出演 プロムカルテット)		
⑨	実施名称	さくらフェスタ日吉		
	主 題	市民交流・地域のネットワークづくり		
	日時(回数)・開設場所	3月21日(土)～3月22日(日) 10:00～15:00 日吉分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	2,600
	実施団体	日吉分館市民実行委員会	企画委員会	12
	内容(講師)	サークル活動発表、体験・遊びのコーナー、製品・料理販売、フリーマーケット、作品・活動展示、リユース図書雑誌の配布等		

中原

①	実施名称	なかはら発! 地元再発見		
	主 題	地元の企業等を訪問し、地域の魅力を再発見する		
	日時(回数)・開設場所	9月3日(水)～3月18日(水) 主に10:00～12:00 12回 中原市民館他		
	対 象	おおむね50歳以上のシニア世代	延 べ 人 数	373
	実施団体	シニアの「ちから」ネットワーク・中原	企画委員会	13
	内容(講師)	9月3日(水)オリエンテーション 17日(水)味の素 川崎工場訪問 10月4日(土)「中原の今昔」講師:地域史研究家 羽田 猛 15日(水)川崎港内巡航 22日(水)ニヶ領用水の清掃 11月19日(水)かわさきエコ暮らし未来館見学 12月10日(水)サントリー武蔵野ビール工場訪問 他		
②	実施名称	親と子の絵本で学ぶ障がいと病気		
	主 題	絵本の読み聞かせを通して子どもの内から障がいや病気を知ること、誤った知識や偏見をなくす		
	日時(回数)・開設場所	10月4日(土)・10月18日(土) 14:00～16:00 (全2回) 中原市民館		
	対 象	小学校4年生～中学生 および その保護者	延 べ 人 数	55
	実施団体	かわさき医療情報ネットワーク	企画委員会	6
	内容(講師)	第1回目の保護者講座では講義・ブックトークを行う(講師:静岡県立こども病院図書室司書 塚田 薫代)第2回目の親子ワークショップではグループワークや絵本読み聞かせを行う(講師:川崎市立井田病院ケアセンター医師 西 智弘、静岡県立こども病院図書室司書 塚田 薫代)		

高津

①	実施名称	考えよう震災のこと！～絵本を通じて～		
	主 題	人と人が出会い、助け合うことについて、東日本大震災をきっかけに生まれた絵本や映像、いろいろな事例、またお話作りのワークショップなどを通じて深く広く学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	11月1日～12月7日 10:00～12:00 (全5回) 高津市民館		
	対 象	関心のある小学生とその親、または関心のある方	延 べ 人 数	75
	実施団体	THEアート・プロジェクト多文化読み聞かせ隊	企画委員会	4
内 容 (講師)	①出会いから生まれるもの(野坂 悦子) ②人も動物もみんな同じ大切な命(うさ) ③悲しみを乗り越えるために(入江 杏) ④障がいを持つ人たちと一緒に(飯田 基晴) ⑤自分たちで作ったお話を発表する(野坂 悦子・うさ)			
②	実施名称	のんびりママの交流広場		
	主 題	子どもと一緒に色々な人とつながろう!		
	日時(回数)・開設場所	7月15日～2月5日 主に11:00～15:00 (全15回・内イベントが4回) 高津市民館		
	対 象	0歳6ヶ月～3歳児を持つ保護者と子ども	延 べ 人 数	226
	実施団体	チームのんびりママ	企画委員会	5
内 容 (講師)	子育て広場、親子でヨガ(助産師・又木 由美)、インプロという手法のワークショップ(インプロバイザー・大塚 みずえ)、アレルゲンを使わないおやつ作り(自然食研究家・水田 妙子)、誕生学「いのちのお話」(誕生学アドバイザー・青木 千景)			
③	実施名称	みんなで楽しむハッピー子育て		
	主 題	あなたらしい育児のコツつけてみませんか?		
	日時(回数)・開設場所	12月8日、2月1日 10:00～12:00 (全2回) 高津市民館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	461
	実施団体	あんだんて	企画委員会	8
内 容 (講師)	くらべない、あせらない、がんばらない「マイペース子育てのヒント」講演会 りんごの木代表 柴田 愛子、「冬のひだまり音楽会」親子コンサート アップルジャム			

橘

①	実施名称	こども体験クラブ2014		
	主 題	工作、料理、集団遊びなど多様な体験を通じ、学区や学年を超えた仲間づくりや地域を知る		
	日時(回数)・開設場所	7月13日～3月22日 主に10:00～15:00(日曜日・全9回) 橘分館 他		
	対 象	小学校2年生～6年生 60名	延 べ 人 数	426
	実施団体	こども体験クラブOBの会2014	企画委員会	13
内 容 (講師)	自己紹介、創作体験(工作、お菓子作り、料理)、団体活動(デイキャンプ、施設利用体験、地域野菜収穫体験、地域職場見学)等を年間を通して行う			
②	実施名称	認知症予防事業「脳いきいきトレーニング」		
	主 題	認知症についての学びと運動そして楽しく食べよう		
	日時(回数)・開設場所	9月13日～10月31日 (金曜日・全6回) 橘分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	128
	実施団体	認知症予防事業実行委員会	企画委員会	10
内 容 (講師)	認知症相談センター臨床心理士から認知症の概要や予防のポイント、実践方法を学ぶ また地域の認知症の方をサポートするための声掛けや方法も併せて学ぶ 認知症予防に効果的とされる音読や体操、運動など無理なく継続できるように楽しく実践した			
③	実施名称	子育てひろば・子育てパーク		
	主 題	子育て中の親子を地域で支えあい、仲間づくりの場を提供する		
	日時(回数)・開設場所	子育てひろば 5月9日～3月13日 10:00～11:30(毎月第2金曜日・全10回) 橘分館 子育てパーク 4月25日～3月27日 10:00～11:30(毎月第4金曜日・全11回) 橘分館		
	対 象	子育てひろば 0歳から就学前の親子 子育てパーク 0歳から2歳くらいまでの親子	延 べ 人 数	519
	実施団体	子育て支援フリースペース事業実行委員会	企画委員会	10
内 容 (講師)	フリースペース「子育てひろば」「子育てパーク」を毎月各1回設け、参加者同士の交流や情報交換、親子遊びなどを行う 特別企画として、イベントのある月には手形スタンプや3月はバルーンアートのブースを設置した			

宮前

①	実施名称	みやまえ子育てフェスタ 2014		
	主 題	子どもがいるからこそ楽しめる遊びや出会い、地域の中でのつながりを会場で実感する		
	日時(回数)・開設場所	10月25日 10:00～15:00 宮前市民館		
	対 象	子育て中の親及び子育て関係団体等	延 べ 人 数	1500
	実施団体	みやまえ子育てフェスタ 2014 企画委員会	企画委員会	30
	内 容 (講師)	オープニングコンサート、子育てグループ紹介、段ボール迷路を作ろう、保育園体験、教えて歯医者さん、ふれあい動物園、チェキで記念撮影&デコ、木工おもちゃで遊ぼう、大好き外遊び、絵本の部屋、紙芝居と大きな絵本のお話し会、親子クッキング、エンディングコンサート		
②	実施名称	みやまえ文化魂 2014		
	主 題	中高生の中高生による中高生のための文化祭		
	日時(回数)・開設場所	12月21日(日) 10:00～18:00 ホール出演 13:00～18:00 宮前市民館		
	対 象	参加：市内在住・在学者を含む中高生のグループ又は個人 観覧：自由来館	延 べ 人 数	850
	実施団体	文化魂 2014	企画委員会	11
	内 容 (講師)	展示：区内在住高校生によるイラスト、アウェアネスリボンで飾るクリスマスツリー ホール出演：県立川崎北高校ダンス部 D.D.D、みやまえ和太鼓部若葉、県立荏田高校ジャグリング同好会ジャグルス、畑澤 舞奈(二胡)、ING(ハンドベル)、Untitled(バンド) 他		
③	実施名称	講演会「大人の発達障がいのある人の就労と自立を考えよう」		
	主 題	成人発達障がい者が就労で直面するつまづきや困難を地域全体で考える機会を作る		
	日時(回数)・開設場所	10月15日(水) 13:30～16:00 宮前市民館		
	対 象	大人の発達障がいについて関心のある方、成人発達障がい者、家族、支援者	延 べ 人 数	45
	実施団体	大人の発達障がいを考える会	企画委員会	5
	内 容 (講師)	①講演会「大人の発達障がいのある人の就労と自立を考えよう」講師 (株)kaien 鈴木慶太②交流会		
④	実施名称	Café みやまえ		
	主 題	Café という気軽に立ち寄ることのできる場をつくり、地域参加やコミュニティ創造への一歩とする		
	日時(回数)・開設場所	毎月第1、第3金曜日及び毎月第2、第4火曜日 13:00～15:00、2/27 11:00～15:00、3/5 10:30～16:00		
	対 象	自由参加	延 べ 人 数	902
	実施団体	Café みやまえ	企画委員会	2
	内 容 (講師)	・国際おしゃべりサロンみやまえ(毎月第1、第3金曜日)・市民館 de ロビーカフェ(毎月第2、第4火曜日)・CAFÉ TALK(2/27)・サポーターズカフェ 88∞～ママエイド～(3/5)		
⑤	実施名称	宮前兄妹活用プロジェクト		
	主 題	宮前区 PR キャラクターを活用して区のイメージアップを図るボランティア団体の自立を支援する。		
	日時(回数)・開設場所	通年・川崎市内外		
	対 象	来館者、イベント参加者	延 べ 人 数	-
	実施団体	ゆるキャラ推進委員会	企画委員会	8
	内 容 (講師)	宮前市民館や市の主催するイベント等にてPRキャラクターを活用した活動し、地域に対する愛着を図る。市の主催するもののみではなく、市内外の様々なイベントに出演してキャラクターの認知度アップを図ると共に、宮前区をアピールする。活動を支援する人材を養成する		

菅生

①	実施名称	すがお学びのサロン		
	主 題	地域在住の学びたい人教えたい人を結びつけ学びと交流の場づくりをめざす		
	日時(回数)・開設場所	8月9日～3月18日 10:00～12:00 他 (37回 9科目) 菅生分館		
	対 象	各テーマに応じ、興味・関心のある市民	延 べ 人 数	463
	実施団体	すがお学びのサロン運営委員会	企画委員会	2
内 容 (講師)	①簡単デジカメ活用 初級講座 ②ウォーキング入門 ③洋裁入門 ④初心者向けニット教室 ⑤郷土の人と歴史、ぶらり散歩 ⑥朗読の楽しさを味わう ⑦はじめての着付け ⑧カントリーダンスを楽しもう ⑨簡単英語で脳活ゲーム			
②	実施名称	2014 健康づくり広場		
	主 題	地域で支え合い、無理なく 楽しく 気軽にできる健康づくり		
	日時(回数)・開設場所	5月12日～3月9日の第2・第4月曜日 10:00～12:00 (全31回) 菅生分館 他		
	対 象	健康づくりに関心のある方	延 べ 人 数	746
	実施団体	地域健康づくり活動推進事業運営委員会	企画委員会	12
内 容 (講師)	・地域ボランティアによる健康づくり体操の実施 ((公財)日本体育協会公認スポーツ指導者 米井 智子) ・【公開講座】いきいきウォーキング(早稲田大学スポーツ科学非常勤講師 奥田 文子)			
③	実施名称	ミルク&カフェすがお		
	主 題	毎週土曜日にフリースペースやイベントを開催		
	日時(回数)・開設場所	4月5日～3月21日の土曜日 10:30～13:30 (全44回) 菅生分館 支援センター すがお		
	対 象	主に0歳～3歳くらいの子どもと保護者	延 べ 人 数	793
	実施団体	ミルクカフェみまもり隊	企画委員会	10
内 容 (講師)	フリースペース&お楽しみイベント ・ベビーマッサージ(チャイルドボディインストラクター 松村 郁子) ・おにわであそぼ(久保 浩子)【公開】親子で“ヨガレッツ”			
④	実施名称	おしゃべりサロンすがお		
	主 題	孤立しがちな中高年が気軽に「おしゃべり」を楽しめる交流サロン		
	日時(回数)・開設場所	4月24日～3月26日 主に第4木曜日 10:00～12:00 (全12回) 菅生分館他		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	215
	実施団体	おしゃべりサロンすがお企画委員会	企画委員会	6
内 容 (講師)	事前申込み不要で、誰でも気軽に参加することができ、お茶を飲みながら、自由に語り合える「おしゃべりサロン」を毎月開催、子育て世代との交流やゲストスピーカー(森川 一郎、蔵敷生活学校食品グループ)による学びも実施			
⑤	実施名称	第28回菅生分館まつり		
	主 題	学習成果の発表と住民同士の交流を通じた地域コミュニティづくり		
	日時(回数)・開設場所	6月7日、8日 10:00～16:00 菅生分館及び地域子育て支援センターすがお		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	732
	実施団体	<2014>菅生分館まつり実行委員会	企画委員会	17
内 容 (講師)	菅生分館利用者懇談会の加入サークルによる展示・実技発表、「スマイルコンサート～初夏のそよ風にのせて～」(出演:二期会ストロベリーピーチ)、講演会「憲法って、だれのためのもの?」(講師:明治大学教授 山田 朗)、交流ひろば、健康チェック他			

多摩

①	実施名称	ビバ☆オンナチカラ ～いのちを育む力～		
	主 題	女性や赤ちゃんの生きる力の凄さについて学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	7月13日・7月20日 13:20～16:30 (全2回) 多摩市民館		
	対 象	特になし	延 べ 人 数	156
	実施団体	グローバーの会	企画委員会	8
内 容 (講師)	13日:フィリピンの最貧困地域の助産師から女性や赤ちゃんの生きる力の凄さについて映像も交えて語っていただく(助産師 富田 江里子) 20日:女性のいのちを輝かせるからだづくりのお話しとエクササイズ(からだクリエイトきらくかん 代表 奥谷 まゆみ)			

②	実施名称	アンサンブルでまちづくり		
	主 題	楽器演奏を通じて地域活動をする		
	日時(回数)・開設場所	11月9日～3月15日 (全12回) 多摩市民館		
	対 象	楽器演奏を通じた地域活動に関心のある方	延 べ 人 数	241
	実施団体	アンサンブルでまちづくり企画運営委員会	企画委員会	7
内 容 (講師)	地域での発表に向けた演奏練習(渡辺 克江、椿 義治、山田 芳恵) サークル祭「たま学びのフェア2015」への参加			
③	実施名称	文化財巡り de マップづくり		
	主 題	まち歩きを通じて多摩区の新たな魅力の発見や、人の輪の広がりにつなげる		
	日時(回数)・開設場所	11月20日～12月11日 10:00～12:00 (全3回) 多摩市民館 他		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	15
	実施団体	多摩区まるごと生涯学習情報マップづくり企画委員会	企画委員会	5
内 容 (講師)	多摩区の文化財を巡る①②(多摩区慣行ボランティア 櫻木 進)、多摩区のマップをつくろう(まっぴい・青葉の街 代表 秦 和夫)			

麻生

①	実施名称	水環境、未来のために今できること		
	主 題	環境負荷をかけない暮らしのきっかけを作る		
	日時(回数)・開設場所	7月1日～12月7日 10:00～12:30 (全4回) 麻生市民館他		
	対 象	1回～3回 親子 4回目 関心のある方	延 べ 人 数	61
	実施団体	グループ「せっけんの家」	企画委員会	7
内 容 (講師)	①フィールドワーク「生田緑地の自然と生きもの観察」講師 岩田 臣生②夏休み親子講座「リサイクル油でせっけん作り他」③フィールドワーク「鶴見川のクリーンアップと生物観察」講師 堂前 雅史・和光大学 かわ道楽④講演会「日本の水事情」講師 橋本 淳司			
②	実施名称	音楽の贈りもの in 麻生		
	主 題	音楽を通して、世代間交流を図る		
	日時(回数)・開設場所	①9月28日 ②1月25日 10:30～12:00 (全2回) 麻生市民館		
	対 象	音楽に関心のある方・親子	延 べ 人 数	160
	実施団体	シャルメ&エスターテ	企画委員会	5
内 容 (講師)	①第1部 音楽ワークショップ/第2部 クラシックコンサート 講師: 亀井 輝美 ②第1部 音楽ワークショップ/第2部 クラシックコンサート 講師: 佐藤 雅子			
③	実施名称	ビブリオバトル in 麻生		
	主 題	ビブリオバトルを通して、若い世代に市民館を知ってもらい、利用促進につなげる		
	日時(回数)・開設場所	11月29日 (全1回) 10:00～12:00 麻生市民館		
	対 象	バトラー(小学5、6年生・中学生・高校生・大学生)及び聴講者(関心のある方)	延 べ 人 数	29
	実施団体	ぶっく おん	企画委員会	5
内 容 (講師)	ビブリオバトルとは・・・発表者(バトラー)が自分が参加者に紹介したい本を順番に発表して、全員の発表後に「どの本が読みたくなったか?」を投票し、「チャンプ本」を決める書評合戦			
④	実施名称	おもちゃを作って遊ぼう		
	主 題	おもちゃ作りを通して作る喜びや遊ぶ楽しさを学び、親子のコミュニケーションや世代間交流を図る		
	日時(回数)・開設場所	7月19日～2月7日 13:30～16:00 (全3回) 麻生市民館		
	対 象	麻生区内在住の小学生と親子・高校生からおとな	延 べ 人 数	52
	実施団体	おもちゃと遊びの会	企画委員会	6
内 容 (講師)	①親子の交流(親子が協力しておもちゃを作り遊ぶ、昔遊びを親子で親しむ) ②おとなの交流(おもちゃ作りと昔遊びによる交流) ③親子からおとなまでの交流(おもちゃ作りを通して世代間を超えた交流、昔遊びによる交流)			

⑤	実施名称	子どもの自信を育む！「対話力UP」セミナー		
	主 題	思春期前後の子どもに向け、親の関わり方を学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	9月9日～1月20日 10:00～12:00 (全6回) 麻生市民館		
	対 象	小学校4～6年生の保護者と関心のある市民 45人	延 べ 人 数	99人
	実施団体	あさお共育プロジェクト	企画委員会	8
	内 容 (講師)	①9月9日子どもの自信を育む対話の仕方②10月7日対話力UPのコツ③10月18日お父さん！出番ですよ④11月11日成功は自信に、失敗は学びに変える対話の仕方⑤「怒らず」「こらえず」意志を伝える対話の仕方⑥大人にできること		

岡上

①	実施名称	交通安全を考えよう！！		
	主 題	自転車の正しい乗り方や知識を身に着ける場を作る		
	日時(回数)・開設場所	6月14日～2月14日 10:00～11:30 (全5回) 岡上分館他		
	対 象	麻生区在住の小学3年生～6年生までの児童	延 べ 人 数	33
	実施団体	岡上の安全を考える会	企画委員会	7
内 容 (講師)	交通ルールの学習、道路標識の見方、自転車の基礎知識を学ぶ、自転車の安全な乗り方、交通法規と路上での危険な場所を学ぶ(麻生区交通安全協会、実行委員会)			
②	実施名称	はじめての花だんづくり		
	主 題	掲示板のまわりを緑と花のある空間にする		
	日時(回数)・開設場所	6月20日～9月26日 10:00～12:00 (全4回) 岡上分館及び鶴見川大正橋近くの花だん		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	39
	実施団体	リアルフェイスブック実行委員会	企画委員会	5
内 容 (講師)	土おこし、花苗の植え付け、手入れを学ぶ(吹込みクローバーの会 伊藤 とし子)			
③	実施名称	ぐるめ☆岡上		
	主 題	食を通して地域のつながりを若い人に自覚してもらおうと共に、基礎的な料理の技術を学ぶ		
	日時(回数)・開設場所	7月24日～9月11日 18:00～20:00 (全6回) 岡上分館		
	対 象	料理初心者で関心のある方	延 べ 人 数	49
	実施団体	ぐるめ☆岡上W	企画委員会	5
内 容 (講師)	神奈川県ふるさとの生活技術指導士 山田 美智子 麻生男の料理サークル代表 福井 捷介			
④	実施名称	もっとママスクラップ		
	主 題	新たに家族や地域の良さを発見し、楽しく子育てが出来るようにする		
	日時(回数)・開設場所	9月18日～12月4日 10:00～12:00 (全5回) 岡上分館他		
	対 象	子どもを持つ保護者で関心のある方	延 べ 人 数	66
	実施団体	ママスクラップ実行委員会	企画委員会	12
内 容 (講師)	オリエンテーション(実行委員会)、子どもの成長((公財)新教育者連盟 講師 後藤 久子)、発見子どもと暮らす(実行委員会)、赤ちゃんが生まれたとき(サクラクレパスメラビリアート 講師 田村 彩)、作ってみよう、まとめてみよう(実行委員会)			
⑤	実施名称	のびのび親子えいご		
	主 題	英語を使って遊びながら、親子で楽しもう！ハロウィンパーティーを体験して、仲間を作ろう！		
	日時(回数)・開設場所	9月20日～10月18日 10:30～11:30 (全3回) 岡上分館		
	対 象	関心のある未就学児をもつ親子	延 べ 人 数	99
	実施団体	マザーグースの会	企画委員会	5
内 容 (講師)	えいごの遊び歌、えいごの絵本の読み聞かせ、工作、ハロウィンパーティ体験、(ラボパーティースタッフ、マザーグースの会スタッフ)			
⑥	実施名称	ふれあいのつどい		
	主 題	岡上地域や岡上分館で実施されている生涯学習の交流		
	日時(回数)・開設場所	3月29日 10:00～14:30 岡上分館		
	対 象	関心のある方	延 べ 人 数	150
	実施団体	ふれあいのつどい実行委員会	企画委員会	5
内 容 (講師)	作品展示会(さとやま探検隊、陶芸作品)、公開講座(体操教室、スポーツチャンバラ)等 体験講座(実行委員会、職員)			

Ⅳ2（１） 市民エンパワーメント研修

教文 市民エンパワーメント研修

タイトル：みんなで支え合う子育て支援

主 題：私にもできる！子育て支援とボランティア活動

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	13	木	講座の趣旨を理解する	オリエンテーション ボランティア活動の紹介と経験談	絵本読み聞かせボランティア アナピッタン おおきな木 いくいく
2		20	木	ボランティア活動とは？	ボランティア活動の意義を理解する	教育ひろば 主宰 牧岡 秀夫
3		27	木	子どもの発達について	子どもの心身の発達や成長について理解する	フリー臨床心理士 千賀 陽子 川崎区役所児童家庭課 保健師
4	12	4	木	子育てや保育の場で 役立つ技術	話し方、コミュニケーションについて 子どもとのあそび	川崎区役所こども支援室 係長 窪井 照世、 牧原 幸子
5		11	木		乳幼児の子ども、いざという時に役立つ知識を学ぶ	カンガルーBLS 看護師・救急救命士 中澤 亜希

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 子育て支援やボランティアに関心のある方 ●参加者数 28人（男1人、女27人）

●延べ人数 41人

教文 市民エンパワーメント研修

タイトル：災害から身を守り、助けあう！！

主 題：災害時における地域防災力の向上を目指す

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	5	木	日頃の防災知識と川崎区の現状	地震等の災害時にわが身を守るための事前の知識と被害を少なくする方法	総務局危機管理室 職員 神奈川災害ボランティアネットワーク 理事長 植山 利昭
2		12	木	災害時、いざという時の対処方法	実際に地震等の災害が起きた場合の隣り近所の協力と応急時の対応方法	植山 利昭
3		19	木	災害弱者について考える	災害弱者について地域で協力してできることを考える	
4		26	木	地域の防災力向上を目指す	1～3回をふりかえり、自分たちが地域でできることを考える	職員

●開設場所 教育文化会館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 川崎区民の防災（対策）に関心のある方 ●参加者数 13人（男10人、女3人）

●延べ人数 43人

大師 市民エンパワーメント研修

タイトル：地域で子育て

主 題：地域で子育てを支え合っている環境を作れるよう考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	29	木	子どもの心によりそのことの大切さを学ぶ	勇気づけの子育て	勇気づけ森のようちえん ELM 園長 勇気づけリーダー 齋藤 洋子
2	2	5	木	現代の子どもの食育を食事作りから学ぶ	簡単、おいしい！お食事作り	管理栄養士 米井 智子
3		12	木	救急車が来るまでの応急処置等を学ぶ	とっさのケガはあわてずに！	カンガルー BLS
4		19	木	ちょっとした心がけで支援できることを知る	どんな子育て支援があるんだろう？	職員

●開設場所 大師分館 ●時間帯 10:00～12:00 ●対 象 関心のある方

●参加者数 7人（男0人、女7人） ●延べ人数 20人

大師 市民エンパワーメント研修

タイトル：保育ボランティアスキルアップ研修

主 題：保育ボランティアの意識と知識の向上を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	26	木	おもちゃを使った子どもとの遊び方を学ぶ	身近な物で手作りおもちゃ	元保育士 ボーイスカウト 指導者 石田 幸子
2	3	5	木	ボランティア活動を見つめ直す	地域でのボランティア活動	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫

●開設場所 大師分館 ●時間帯 10:00～12:00 ●対 象 関心のある方

●参加者数 11人（男0人、女11人） ●延べ人数 20人

田島 市民エンパワーメント研修

タイトル：大切な人を災害から守るために

主 題：大切な人を災害から守るための防災知識を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	28	土	災害弱者の視点も取り入れた防災を考える	オリエンテーション 女性や子どもなど災害弱者の視点も取り入れた防災	環境防災コンサルタント 横浜・防災ボランティアバスの会 代表理事 秦 好子
2	3	7	土	災害が起きたときの対応を学ぶ	防災施設を見学し、被災したときの対応を学ぶ（地震、水害などの体験あり）	本所都民防災教育センター 本所防災館 職員
3		14	土	被災したときペットを守るために必要な備えを学ぶ	災害が起こったとき、ペットがどうなるのか、そしてどのような備えが必要なのか学ぶ	NPO 法人アナイス 理事・動物看護師 谷茂岡 良佳
4		21	土	非難所での課題とその対策	避難所での感染症や運動不足によるエコノミー症候群などの2次災害を学ぶ	聖マリアンナ医科大学 総合診療内科 医師 國島 広之
5		28	土	振り返りとこれから地域防災としてできること	災害から大切な人を守るために地域でできることを考える	NPO 法人かながわ女性会議 理事長 吉田 洋子

●開設場所 田島分館 他

●時間帯 10:00～12:00 第2回 13:00～15:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 15人（男9人、女6人）

●延べ人数 53人

幸 市民エンパワーメント研修（1）

主 題：ホール運営サポーター入門講座

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	26	土	舞台について学ぶ①	オリエンテーション 舞台（音響）について学ぶ	（株）東舞トータルサービス社員 あさおサウンド&ヴィジョン 代表 川上 勝
2	8	2	土	舞台について学ぶ②	舞台（照明）について学ぶ	職員 （株）東舞トータルサービス社員
3		9	土	ホールイベントを体験する①	アニメーション映画の上映会を行う	
4		30	土	ホールイベントの役割や準備について考える	コンサートイベントの準備について、必要な準備や役割について話し合う	
5	9	23	火	ホールイベントを体験する②	コンサートイベントを開催する （共催：幸区多文化共生推進事業）	

●開設場所 幸市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対 象 関心のある方

●参加者数 7人（男4人、女3人）

●延べ人数 27人

幸 市民エンパワーメント研修 (2)

主 題：学習相談ボランティア入門講座

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10	31	金	生涯学習相談に求められる基礎的な資質やコーディネーター能力、コミュニケーション能力を高め、情報収集・情報提供・相談ができる市民館の生涯学習相談ボランティアを養成する	生涯学習社会と学習相談の意義	東京家政大学講師 宮地 孝宜
2	11	21	金		地域における生涯学習と学習相談による学習支援	和光大学教授 岩本 陽児
3		28	金		相談者のための「笑顔とホスピタリティー（おもてなしの心）」	スマイル・ワン代表（笑顔セラピスト） 大槻 笑子
4	12	5	金		学習相談のための傾聴・カウンセリング～人の話を聴くために～	日本カウンセリング学会認定カウンセラー 田中 幸治
5		12	金		学習情報提供・学習相談の実際～相模原市の事例について～	相模原市総合学習情報センター 職員
6		19	金		地域で役立つ学習相談・地域活動支援をめざして	幸市民館館長 中村 高明

●開設場所 幸市民館 ●時間帯 10:00～12:00 ●対象 関心のある方

●参加者数 15人（男10人、女5人） ●延べ人数 50人

幸 市民エンパワーメント研修 (3)

主 題：市民企画プランニングセミナー

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	6	火	企画の実現に向けて話し合う	企画の実現にむけて、市民自主学級等の手段について学ぶ	職員
2		13	火	アイデアを具体的に作る	「想い」を具体的なアイデアとしてまとめる方法を学ぶ	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
3		20	火	企画から実施までの流れを経験者に聞く	「市民企画」に関わった経験者の話を聞く	市民自主学級・市民自主企画事業経験者
4		27	火	企画のアウトラインを作成する	アイデアを「企画」の形に作成する方法について学ぶ	竹迫 和代
5	2	3	火	企画案を見直し、改良について皆で考える	受講者目線に立って、企画案を見直し改良する	

●開設場所 幸市民館 ●時間帯 10:00～12:00 ●対象 関心のある方

●参加者数 10人（男3人、女7人） ●延べ人数 28人

日吉 市民エンパワーメント研修

タイトル：大人のための思春期講座～子どもの育ちを支える～

主 題：思春期の育ちを支える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	5	水	中学生活についての印象を共有し合う	中学校の生活、いわゆる中1ギャップについて	学校教育部 幸区・教育担当 担当課長 高倉 昭彦
2		12	水	いまの子ども達を知る	思春期の子ども達の間関係	横浜市立大学 名誉教授 中西 新太郎
3		19	水	思春期のころとからだ	思春期のころとからだの変化	臨床心理士 森本 麻穂
4		26	水	大人と子どもの関係	上手にコミュニケーションをとるヒント	心理カウンセラー 内田 良子
5	12	3	水	地域の中の安心安全	親の役割、地域の役割	スクールソーシャルワーカー 入海 英里子

●開設場所 日吉分館 ●時間帯 14:00～16:00 ●対 象 関心のある方

●参加者数 30人(男2人、女28人) ●延べ人数 110人

中原 市民エンパワーメント研修

主 題：地域ぐるみで子育て家庭を支える支援体制の構築を図る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1	29	木	子育て支援について知る	川崎市の子育て支援について学び、子育て支援の必要性を知る	元社会教育主事 中村 康人
2	2	5	木	子どもの発達と社会環境について学ぶ	子どもたちの発達段階に応じたサポートおよび工夫できることについて学ぶ	洗足こども短期大学 客員教授 清水 敬子
3		12	木	親と子の心に寄り添う関わり方を考える	子育て中の親への理解と子どもについて学び、支援のあり方を考える	元保育士 田母神 良子
4		19	木	地域で実践している活動について知る	地域の中でできる子育て支援のさまざまな形や課題について考える	保育ボランティアグループ
5		26	木	子育て支援について考える	地域ぐるみで子育て家庭を支える支援体制の構築を図る	(公財)かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子

●開設場所 中原市民館 ●時間帯 10:00～12:00 ●対 象 関心のある方

●参加者数 17人(男0人、女17人) ●延べ人数 65人

高津 市民エンパワーメント研修

タイトル：わんだフル&にゃんだフルライフ～ペットと共に生きていく～

主 題：ペットとの共生を目指し、動物愛護ボランティア活動に繋げる

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	23	土	ペットをめぐる社会問題	愛玩動物、畜産・産業動物、実験動物等様々な視点から現状や課題を知る	成城大学 教授 打越 綾子
2		30	土	アニマルセラピーを知る	アニマルセラピー活動や得られる効果について、セラピー犬と触れ合い体験する	動物介在福祉協会 代表 阿部 雅守
3	9	6	土	市民ボランティアの活動を知る	市民ボランティアが行っている活動や体験を知る、ボランティアの意義	かわさき・犬ねこボランティア 中島 まり子
4		10	土	川崎市動物愛護センターの取り組み	動物愛護センターの活動を知る、これからの課題や解決策について	川崎市動物愛護センター 所長 角 洋之
5		13	土	人とペットの共生を考える	意見交換ワークショップ、今後の活動に繋がるきっかけを掴む	かわさき・犬ねこボランティア 中島 まり子

●開設場所 高津市民館 ●時間帯 10:00～12:00 ●対象 関心のある方

●参加者数 14人(男4人、女10人) ●延べ人数 43人

橘 市民エンパワーメント研修(1)

タイトル：保育ボランティア講座

主 題：子育ての支援を楽しみませんか

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	5	木	子どもを支えるボランティア活動の意味	市民館における保育ボランティアの意義や実際について学ぶ	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫 保育付学級・講座受講経験者 田崎 奈巳
2		12	木	子どもの成長に合わせたおもちゃの選び方	子どもの成長にあったおもちゃの選択のしかたと遊び方の工夫を学ぶ	東京おもちゃ美術館 ディレクター 岡田 哲也
3		19	木	乳幼児の発達とコミュニケーションのとり方	乳幼児の発達について理解し、コミュニケーションの取り方について学ぶ	津田山幼稚園 保育士 尾崎 香津代
4		26	木	子育て事情と保育時の安全について	けがや事故への対応、あわせて安全な環境づくりについて学ぶ	野川保育園 園長 前原 康子
5	7	3	木	ふりかえりとこれからの活動	今後地域でどのような活動が可能であるか考える	元社会教育指導員 三星 とく子
6		11	金	保育実習	フリースペース「子育てひろば」に参加し子どもや保護者とふれあう	職員
7	9	4	木	救命講習	保育活動にあたり必要な救命法、応急手当を学ぶ	高津消防署署員

●開設場所 橘分館 ●時間帯 10:00～12:00 ●対象 関心のある方

●参加者数 20人(男0人、女20人) ●延べ人数 99人

橘 市民エンパワーメント研修 (2-1)

タイトル：プラザ橘から ストップ！地球温暖化

主 題：実習や見学などを通して楽しみながら温暖化防止について考える

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	1	金	温暖化の概要と省エネルギーについて学ぶ	地球温暖化の概要と温暖化防止の取組について学び、燃料電池の作成を行う	地球温暖化防止活動推進センタープロジェクト省エネグループ 水谷 行久、八木 洋一、松下 和夫、小松原 洋子、狩俣 松枝、新垣 辰夫、吉松 富壽子
2		4	月	自然エネルギーについて考える	自然エネルギーの活用について考え、ソーラークッカーの作成・実体験する	地球温暖化防止活動推進センタープロジェクトソーラーチーム 山下 弘子、岡本 民久、鈴木 正次、笹子 まさえ
3		5	火	ごみの排出・処理について学ぶ	橘処理センター・リサイクルコミュニティセンターを見学する	橘処理センター 職員 橘リサイクルコミュニティセンター 職員
4		7	木	「3R」について学ぶ	グループに分かれ、パソコンの分解組立を行い「3R」について学ぶ	富士通(株)環境本部グリーン戦略統括部 スタッフ
5		8	金	気候変動と地球温暖化について学ぶ	地球温暖化の最新情報をもとに考え、意見交換を行う	IPCC レポートコミュニケーター 徳野 千鶴子

●開設場所 橘分館 ●時間帯 10:00～12:00 ●対象 関心のある方

●参加者数 24人(男12人、女12人) ●延べ人数 73人

橘 市民エンパワーメント研修 (2-2)

タイトル：プラザ橘から ストップ！地球温暖化

主 題：エコショッピング・クッキング講座

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
6	3	10	火	環境にやさしいライフスタイルを学ぶ	CO ₂ 削減や温暖化防止対策について学び無駄を出さない買物・料理・片付け学ぶ	IPCC レポートコミュニケーター 徳野 千鶴子 地球温暖化防止活動推進センターグリーンコンシューマーグループ 河野 和子、浦野 逸子

●開設場所 橘分館 ●時間帯 13:30～16:30 ●対象 関心のある方

●参加者数 19人(男8人、女11人) ●延べ人数 19人

宮前 市民エンパワーメント研修

タイトル：チラシをWordで基礎から作ろう

主 題：Wordを使ったチラシ作りを基礎から学び、地域活動の一助とする

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	21	土	チラシ作りの目的を明確にする	チラシ作りの目的について受講生同士で意見交換した後、講師から技法を学ぶ	(株)電創 PCインストラクター2名
2		28	土	動きのあるチラシを作ろう	1回目に引き続き、書式設定やSmartArt等を学ぶ	
3	3	7	土	図形や写真で具体的なイメージを伝えるには	図形や写真をつかいこなす方法を学び、チラシにオリジナリティを出す	
4		14	土	オリジナルチラシ作りと今後の活動に向けて	学習を踏まえたオリジナルのチラシを作り、今後の活動について意見交換する	

●開設場所 川崎市男女共同参画センター

●時間帯 14:00～16:30

●対象 地域で活動する団体等でチラシを作ろうと思っている方等

●参加者数 14人(男4人、女10人) ●延べ人数 51人

菅生 市民エンパワーメント研修(1)

タイトル：おもちゃドクター入門講座

主 題：物を大切に育てる子育て支援

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	15	日	・おもちゃドクターのボランティア活動としてのあり方を知る	おもちゃドクターの活動とは	フレンドおもちゃ病院ドクター 望月 明
2		15	日	・おもちゃ修理の多様性に気づく	おもちゃはどう直すのか	
3		29	日		電気関係修理の基礎知識	みどりおもちゃドクターの会 小川 正彦
4		29	日		修理の基礎知識	
5	7	13	日	・修理の基礎知識から応用まで身につける	おもちゃ修理実習Ⅰ	
6		13	日		おもちゃ修理実習Ⅱ	

●開設場所 菅生分館

●時間帯 10:00～12:00/13:00～15:00

●対象 興味・関心のある方

●参加者数 8人(男7人、女1人)

●延べ人数 42人

菅生 市民エンパワーメント研修（2）

タイトル：ママのためのワクワク☆ファシリテーション講座

主 題：ファシリテーションの基礎を学ぶ

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	2	月	互いに知り合い講座のねらいを理解する	オリエンテーション 自己紹介	参画はぐくみ工房 代表・ファシリテーター 竹迫 和代
				話合いの場での、課題と解決策を考える	ワクワク場づくりになるために ～場の設計図を描くコツ～	
2		16	月	ファシリテーション・スキルの習得	ファシリテーション・グラフィック演習	
3		23	月	学んだスキルを用い、実際に応用する	あなたの企画を模擬会議 ～場づくりとファシリテーター実習～	
				学んだことをどう活かすかを考える	講座をふりかえって まとめ	

●開設場所 菅生分館 学習室 ●時間帯 10:00～12:00 ●対象 子育て中の女性

●参加者数 13人（男0人、女13人） ●延べ人数 36人

●保育内容 自由遊び ●保育参加者数 10人（男3人、女7人）

●保育者 菅生分館登録保育ボランティア

多摩 市民エンパワーメント研修

タイトル：保育ボランティア入門研修

主 題：保育ボランティア入門研修

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6	3	火	市民館保育について理解する	地域の中の子育て支援活動について話を聞く	多摩保育グループ 職員
2		10	火	発達段階に応じた遊び方やその親との接し方	子どもの成長段階に合わせた対応の仕方及びその親との関り方について学ぶ	チャイルドケアサポートぶどうの実 理事長 堀 初恵
保育実習	6月11日 ～ 7月14日			実際に保育活動体験をする	開設中の保育活動に参加する	多摩保育グループ
3		17	火	子どもの安全に関する知識を得る	緊急時の対応（怪我、病気など）について学ぶ	多摩区役所 地域保健福祉課 担当課長 西村 正道
4	7	8	火	遊びを通して子どもの気持ちに寄り添う	手遊びの実習を通して子どもの心を育て、ふれあうことについて	手遊び指導者 住谷 二三代
5		15	火	ふりかえり	これまでの学習について振り返る	元社会教育指導員 三星 とく子

●開設場所 多摩市民館 ●時間帯 10:00～12:00

●対象 保育ボランティアに関心のある方 ●参加者数 17人（男0人、女17人）

●延べ人数 73人

麻生 市民エンパワーメント研修（1）

タイトル：やってみよう！ビブリオバトル！～企画・運営委員養成講座～

主 題：「ビブリオバトル in 麻生」の開催に向けて、企画委員を養成する

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7	31	木	ビブリオバトルの概要を知る	ビブリオバトルとは！？ ～ビブリオバトルの概要～	ビブリオバトル普及委員 小松 雄也
2	8	1	金	ビブリオバトルを実施していくために必要なことを学ぶ	ビブリオバトルの運営・進行スキルを磨こう！	
3		2	土	実際のビブリオバトルを観戦し、ビブリオバトルを体験する	ビブリオバトルを見てみよう！ ～宮前市民館・図書館への見学～	職員
4		6	水	これまでの講座で学んだことを参考にし、ビブリオバトルを作る	ビブリオバトルを実際にやってみよう！	小松 雄也

●開設場所 麻生市民館 ●時間帯 10:00～12:00【第3回】13:00～17:00

●対 象 中学生・高校生・大学生で関心のある方 ●参加者数 5人（男3人、女2人）

●延べ人数 21人

麻生 市民エンパワーメント研修（2）

タイトル：みんなが参加し、変革する、話合いの場の作り方

主 題：みんなが参加しやすい話合いの場を作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11	3	月	全ての人が参加できる話合いの場作りを学ぶ	会議や話合いを実のあるものにするための準備・方法をワークを通じて学ぶ	米国CTI認定プロフェッショナルコーチ、ネイチャーゲームリーダー 埴 博臣

●開設場所 麻生市民館 ●時間帯 9:30～17:30

●対 象 話合いをうまく進めたいと思っている人 ●参加者数 17人（男8人、女9人）

●延べ人数 17人

岡上 市民エンパワーメント研修

タイトル：みんなで作るカフェコンサート

主 題：ボランティア活動を体験し地域活動をするきっかけを作る

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8	30	土	仲間づくり カフェコンサート企画	共同作業を始めるためお互いを知り、企画をまとめる	職員
2	9	27	土	出演者の思いを知る	出演者の思いを知り、打ち合わせをする 当日の担当決めと作業確認	岡上フラガール 講師 西島 靖子 クローバーラヴァーズ 会員 松本 有加利 職員
3	10	4	土	自分の関わり方を考える コンサートに向けて 共同作業	出演者の思いを知り、打ち合わせをする 会場の準備作業	Rubinetto 代表 沼田 勇人 岡上オカリナくらぶ 代表 小林 俊夫 川崎コミュニティクワイヤー 代表 高田 健司 職員
4		11	土	カフェコンサート運営	カフェコンサート本番 ふりかえり	西島 靖子 イモンズ 代表 山内 由枝 クローバーラヴァーズ 代表 星野 隆行

●開設場所 岡上分館 ●時間帯 13:30～15:30 ●対象 関心のある方

●参加者数 9人(男1人、女8人) ●延べ人数 27人

Ⅳ 2 (2) P T A活動研修

館名	部 会	日時・内容	参加者数	講 師
教育文化会館	成人	5月9日(金) 午前 P T A家庭教育学級の企画運営	43	(有) コミュニティサポートネット 斎藤 千恵
		5月16日(金) 午前 P T A会員への情報提供	59	
		2月20日(金) 午前 P T A家庭教育学級報告会	58	
	広報	5月23日(金) 午前 広報誌の役割	58	(有) ケイツープランニング 河野 一美
		5月30日(金) 午前 広報誌の作成	60	(株) 神奈川新聞社 川崎総局長 小松 裕史
	校外	6月5日(木) 午前 校外委員の役割	50	川崎警察署生活安全課 職員
全体会	7月5日(土) 午前 家族の防災	220	専修大学 教授 大矢根 淳	
幸市民館	成人	4月25日(金) 午前 P T A家庭教育学級講師派遣制度について	53	社会教育主事 西山 和美
		5月22日(木) 午前 家庭教育学級を企画する	36	
		6月5日(木) 午前 家庭教育学級相談会	24	
	広報	5月15日(木) 午前 広報の多様な展開を考える	42	元はるひ野小中学校広報委員長 河野 一美
		5月23日(金) 午前 広報誌の作成	46	(株) 神奈川新聞社 川崎総局長 小松 裕史
	校外	5月16日(金) 午前 身近な子どもの犯罪についての現状を知る	43	幸警察署生活安全課 スクールサポーター 井田 久夫
	三役部会	5月29日(木) 午前 P T A活動を元気にするための運営委員の心構えとは	49	東小倉小学校25年度運営委員会 会長 島田 久弥
学年・学級	5月30日(金) 午前 委員会の役割と活動意義を考える	54	幸区役所こども支援室教育担当 指導主事 小林 勝弘	
中原市民館	学年学級部会 (小・聾学校)	5月23日(金) 午前 これからの活動のために	38	元社会教育指導員 三星 とく子
		10月22日(水) 午前 前半の活動をふりかえって	37	
	学年学級部会 (中学校)	6月5日(木) 午前 これからの活動のために	20	元社会教育指導員 三星 とく子
		11月12日(水) 午前 活動をふりかえって	16	
	校外部会 (小・中・聾学校)	6月20日(金) 午前 こどもを守るために	53	日本こどもの安全教育総合研究所 理事長 宮田 美恵子
	広報部会 (小・中・聾学校)	5月8日(木) 午前 広報紙づくり①	52	(株) 神奈川新聞社 川崎総局長 小松 裕史
		5月30日(金) 午前 広報紙づくり②	57	(株) ホクシン
		10月17日(金) 午前 作ってみての感想・情報交換	51	日本機関紙協会神奈川県本部 理事 長谷川 径弘
	成人教育部会 (小・聾学校)	4月25日(金) 午前 P T A家庭教育学級説明会	46	職員
		6月12日(木) 午前 P T A家庭教育学級相談会・情報交換会	17	
		2月20日(金) 午前 活動をふりかえって	35	
	成人教育部会 (中学校)	5月16日(金) 午前 これからの活動のために	23	職員
		2月27日(金) 午前 活動をふりかえって	20	
役員研修会 (小・中・聾学校)	6月30日(月) 午前 よりよいP T A活動のために	89	中原区地域教育会議 議長 竹井 歳 中原区P T A協議会 前会長 大下 由美子 前副会長 但野 文子	

高津市民館	成人	5月15日(木)午前	成人委員会の意義・目的・活動を考える	34	(有)コミュニティサポートネットワーク 齋藤 千恵
		9月11日(木)午前	委員会活動の情報交換	33	
	広報	5月22日(木)午前	広報委員会の意義・目的・活動	35	(有)コミュニティサポートネットワーク 齋藤 千恵
		9月18日(木)午前	広報誌づくりの情報交換	34	
	校外	6月5日(木)午前	校外委員会の活動について	30	社会教育主事 豊田 一郎
	役員会	6月19日(木)午前	P T A活動活性化のための役員の仕事	31	高津区P T A協議会元副会長 平古場 博子
	学年学級部会	5月28日(水)午前	学年学級委員会の意義・目的・活動(中学校)	16	元社会教育指導員 三星 とく子
		6月12日(木)午前	学年学級委員会の意義・目的・活動(小学校)	27	麻生市民館岡上分館 三上 由加利
	テーマ別研修	6月28日(土)午前	川崎市の学校でのいじめ防止対策	31	教育委員会指導課指導主事 吉村 尚記
		7月3日(木)午前	読書で子どもの心を豊かに	36	市立図書館司書 吉岡 久実、吉井 聡子
10月11日(土)午前		川崎市の学校での「性に関する指導」について	32	教育委員会健康教育課指導主事 田中 理恵	
宮前市民館	成人	4月24日(木)午前	P T A家庭教育学級の企画運営	51	(株)神奈川新聞社 川崎総局長 小松 裕史 職員
		6月3日(火)午前	成人委員会活動に必要な基本的知識	53	
		2月26日(木)午前	P T A家庭教育学級報告会	41	
	広報	5月13日(火)午前	広報委員の活動のポイント	57	(株)mugroom 代表取締役 村瀬 成人
		5月20日(火)午前	魅力ある広報誌づくり	58	
	校外	5月29日(木)午前	校外委員会の活動と役割	57	宮前警察署 スクールサポーター 武田 廣志
	役員会	5月15日(木)午前	P T A役員として青少年と向き合うことについて	58	(有)コミュニティサポートネットワーク 代表取締役 生駒 みを
学年学級	5月27日(火)午前	学年学級委員会の活動と役割	60	(有)コミュニティサポートネットワーク 齋藤 千恵	
多摩市民館	成人	4月25日(金)午前	P T A家庭教育学級説明会	41	職員
		5月15日(木)午前	成人委員の役割と活動について(小、中学校)	65	
		2月26日(木)午前	P T A家庭教育学級報告会	34	
	広報	5月14日(水)午前	広報紙の役割と委員会の活動について(中学校)	18	(株)クォーターバック 代表 瀧 正和
		5月14日(水)午後	広報紙を作ろう(中学校)	18	
		5月22日(木)午前	広報紙の役割と委員会の活動について(小学校)	38	
		5月23日(金)午前	広報紙を作ろう(小学校)	38	
	校外	5月13日(火)午前	スクールサポーターの活動を知る、安全マップの作り方、情報交換(小学校)	38	多摩警察署青少年育成課スクールサポーター 藤木 清
		5月20日(火)午前	校外委員の役割と活動について、多摩区の中 学生を取り巻く現状、各校の活動について情報交換 (中学校)	18	
	学年	5月8日(木)午前	学年・学級委員の役割と活動について 上手な話し合いの進め方を学ぼう(中学校)	19	職員
5月9日(金)午前		学年・学級委員の役割と活動について 上手な話し合いの進め方を学ぼう(小学校)	35		

麻生市民館	役員会	4月19日(土)午前 P T A役員研修	67	麻生区P T A協議会役員
	成人	4月25日(金)午前 P T A家庭教育学級説明会	63	職員
		5月23日(金)午前 成人委員会の目的と役割・活動のヒントを探る	60	元白鳥中・真福寺小成人委員
		9月19日(金)午前 P T A家庭教育学級情報交換会	39	職員
		2月18日(水)午前 P T A家庭教育学級報告会	50	
	広報	5月7日(水)午前 広報の目的と役割・紙面づくりについて	74	アンパサント 代表 安藤 孝史
	学年	5月13日(火)午前 学年委員会の目的と役割・活動の進め方(小学校)	52	社会教育主事 菊池 なつみ
		5月27日(火)午前 学年委員会の役割・学年学級集会の運営(中学校)	20	岡上分館非常勤職員 三上 由加利
	校外	5月20日(火)午前 子どもの安全教育と地域の防犯について	69	日本子どもの安全教育総合研究所 所長 宮田 美恵子

Ⅳ 2 (3) 生涯学習交流集会

川崎区生涯学習交流集会

日時	3月14日(土)	10:00～12:00	会場	教育文化会館	参加者	29人
テーマ	市民自主事業と生涯学習					
内容	①平成26年度市民自主学級・市民自主企画事業の各実施団体による活動報告と各団体参加者の交流 ②基調講演(東京学芸大学 講師 倉持 伸江) ③講師講評・助言者との意見交換					

幸区生涯学習交流集会

日時	1月24日(土)	13:00～16:00	会場	幸市民館	参加者	65人
テーマ	幸市民館・日吉分館で自主的な活動をしている団体のコンサート・交流会・展示・講演会					
内容	・ミニ・コンサート ・活動を豊かにするためのワークショップ体験 ・だれでもカフェ in 生涯学習交流集会 ～美味しいコーヒー・紅茶をいただきながらグループの交流を図る～ ・講演「市民活動を活性化する技を学ぶ」 講師：島田 修一(中央大学 名誉教授) ・平成26年度市民自主学級・自主企画事業・地域課題対応事業のパネル展示					

中原区生涯学習交流集会

日時	3月14日(土)	13:30～16:30	会場	中原市民館	参加者	48人
テーマ	中原市民館を中心に自主的な活動をしている団体の事業報告と交流会					
内容	中原市民館を中心に自主的な活動をしている団体・サークルによる活動報告 ・平成26年度市民自主学級・市民自主企画事業及び中原市民館を中心に自主的な活動をしている団体の事業報告会(9団体) 講演「中原区から始めよう!地域活動はじめての一步!」 講師:(公財)かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子 ・交流会 ・地域で自主的な活動をしている団体による活動紹介のためのパネル展示					

高津区生涯学習交流集会

日時	1月31日(土)	10:00～11:30	会場	高津市民館	参加者	50人
テーマ	グループ室連絡会					
内容	グループ室利用団体同士の情報交換や交流促進、市民の生涯学習活動の活性化					
日時	2月24日～3月17日	全日	会場	高津市民館 ウォールギャラリー	参加者	15団体
テーマ	グループ活動紹介展					
内容	地域で活動している自主学習グループの活動を紹介するポスター展示					
日時	平成27年1月17日	全日	会場	高津市民館 ウォールギャラリー	参加者	17人
テーマ	みんなで集いともに‘まなび’合おう					
内容	平成26年度市民自主学級・自主企画事業報告を通して、地域や社会の課題解決に向けた取り組みについて意見交換し、平成27年度の企画提案に向けた説明会を実施					

宮前区生涯学習交流集会

日時	2月24日(火)	10:00～12:00	会場	宮前市民館	参加者	32人
テーマ	宮前区の地域活動を振り返りこれからの考えるつどい					
内容	区内で長年活動する2つの団体の歩みを振り返り、近年シニアを中心に地域活動が活発になりつつある宮前区のこれからの考えるつどいを開催した。					
日時	3月14日(土)	9:30～12:00	会場	宮前市民館	参加者	100人
テーマ	市民自主学級・市民自主企画事業報告会					
内容	市民館2階において「ロビーカフェ」の形態により平成26年度の市民自主企画事業と市民自主学級事業をパネル展示し、報告会を行った。					

多摩区生涯学習交流集会

日時	3月14日(土)	14:00～16:00	会場	多摩市民館	参加者	31人
テーマ	市民自主学級・市民自主企画事業報告会					
内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民自主学級・市民自主企画事業等の市民館事業を振り返り、市民協働による多摩区の社会教育について話し合う 運営審議会委員、学識者からの講評、アドバイス 					

麻生区生涯学習交流集会

日時	1月24日(土)	13:30～16:30	会場	麻生市民館	参加者	31人
テーマ	市民提案事業の報告会&交流会					
内容	<p>市民自主学級・市民自主企画事業の各グループの1年の活動のまとめとして、学習の成果を発表する。有識者や他グループからアドバイスをもらい、他グループとの交流を通して、今後の活動に活かす。</p> <p>参加団体：7団体</p> <p>講評：井上 俊夫(麻生市民館運営審議会)、鈴木 浩子(麻生区地域教育会議)、名古屋 洋一(麻生区PTA協議会)</p> <p>講師：山澤 和子(日本女子大学 助教)</p>					

岡上分館生涯学習交流集会

日時	2月28日(土)	10:00～12:00	会場	岡上分館	参加者	18人
テーマ	市民自主学級・市民自主企画事業の報告会と交流会					
内容	市民自主学級・市民自主企画事業の報告会、講師講評、意見交換、交流会など 講評：和光大学教授 岩本 陽児					

IV 2 (4) 地域の寺子屋事業

教文・幸 「地域の寺子屋事業」コーディネーター養成講座

主 題：現代の寺子屋は何を目指すか？

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12	23	火	地域の寺子屋は何をめざすかを語る	・地域の寺子屋の取組み ・自然が子どもに教えるもの	臨港中学校区地域教育会議 教育委員 中本 賢
2	3	9	月	寺子屋の活動に学ぶ (川崎区、幸区合同)	川崎区、幸区で行われている「地域の寺子屋事業」活動状況報告	臨港中学校区 宮越 隆夫 寺子屋ひよし 小原 良

- 開設場所 教育文化会館 他 ●時間帯 主に 13:30 ~ 15:30
- 対象 各中学校区地域教育会議及び学校PTAの関係者 ●参加者数 59人(男39人、女20人)
- 延べ人数 63人

中原・高津・宮前 地域の寺子屋コーディネーター養成講座

「地域の寺子屋ってなんだ!? ~始めの一步~」

主 題：地域の寺子屋とは

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	3	15	日	地域の寺子屋とは	中原区、高津区、宮前区で地域の寺子屋の実施団体から、取組みの成果や運営上の課題などについて学び、今後に向けて考える。	寺子屋富士見っ子実行委員会 コーディネーター 竹丸 草子 菅生中学校区地域教育会議 議長 生駒 みを NPO法人高津総合型スポーツ クラブ SELF 寺子屋事業担当 林 俊行 NPO法人かわさきスポーツド リーマーズ アシスタントマ ネージャー 高尾 寛雄 生涯学習推進課 担当係長 片山 美緒

- 開設場所 川崎市立高津高等学校 ●時間帯 10:00 ~ 12:00
- 対象 関心のある方 ●参加者数 56人(男32人、女24人) ●延べ人数 56人

多摩・麻生 市民学習会 “地域の寺子屋を知ろう~川崎市で開講された地域の寺子屋の取組みと課題”

主 題：地域の寺子屋を知ろう

回	月	日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2	25	水	今年度から開講した地域の寺子屋事業について、多摩区と麻生区の活動事例を聞き、取組みについて理解を深めるとともに、今抱えている課題を考える	地域の寺子屋について知ろう(地域の寺子屋事業計画)、中野島小学校・西生田小学校の活動事例、ミニパネルディスカッション「地域の寺子屋のこれから」	NPO法人かわさき創造プロジェクト 代表理事 大下 勝巳 寺子屋「西生田」コーディネーター 入山 隆雄・宮嶋 普子 多摩区地域教育会議 議長 米田 信一 麻生区地域教育会議 議長 松本 弘 東京学芸大学 特命准教授 柏原 弘 職員

- 開設場所 多摩市民館 ●時間帯 18:30 ~ 20:30
- 対象 関心のある市民 ●参加者数 45人(男18人、女27人) ●延べ人数 45人

IV 3 表現・舞台活動支援事業

中原市民館 表現・舞台活動支援事業		実施団体	なかはらアクトストリート実行委員会	
テーマ	なかはらアクトストリート2015			
発表	日時	2月14日(土) 11:30～18:30(ギャラリー展示は17:00まで)		
	会場	中原市民館全館、かわさき市民活動センター フリースペース	参加者数等	350人
	内容	<p>中原市民館を、様々な表現がクロス(交差)する「ストリート」に見立て、観客参加型のコンサートやワークショップを通じて、文化の振興、市民同士の交流、活気ある地域づくりを促進する。</p> <p>パフォーマンス 和太鼓、ダンス、キッズダンス、和楽器演奏、邦楽ポップス、ミュージカル、オペラ、唱歌、など</p> <p>ワークショップ・ギャラリー展示 ダンボールアート、魚釣り 折り紙、ステンド画、コルクアート、モビールアート</p> <p>参加者内訳 出演者(11団体4個人)、実行委員18人を含め、当日来場者1,000人 ギャラリー来場者 300人(当日来場者と重複)</p>		

多摩市民館 表現・舞台活動支援事業(1)		実施団体	表現・舞台活動支援事業実行委員会	
テーマ	表現ワークショップ/まちの愉快的演劇倶楽部			
①練習	日時	10月5日(日)～12月7日(日)全8回	13:30～16:30	
	会場	多摩市民館 体育室	参加者数等	延べ57人
	内容	<p>演劇ワークショップを通して自分の想いを自由に表現し、伝え合うことを楽しむとともに、交流により仲間づくりを図る。演劇ゲーム、まちで新しい発見をしよう、見つけた素材で場面をつくろう、作った作品をつなげる、通し稽古など</p>		
②発表	日時	12月14日(日) 13:00～16:00		
	会場	多摩市民館 大会議室	参加者数等	12人
	内容	<p>演目：“プリティ デイズ” 向ヶ丘遊園のまちの今と将来をユーモアを交えて表現した。</p>		

多摩市民館 表現・舞台活動支援事業(2)		実施団体	表現・舞台活動支援事業実行委員会	
テーマ	ちっちゃい演劇フェスティバル VOL.6			
発表	日時	12月14日(日) 13:00～16:30		
	会場	多摩市民館 大会議室	参加者数等	延べ230人
	内容	<p>地域で演劇を中心に表現活動をしているグループの発表と交流の場として開催し、地域で気軽に演劇に親しめる機会を提供した。</p> <p>[出演団体] ①「キッズジャスダンス」 ②「演劇しよっぷ☆南武線」 ③「猫と金魚」 ④「まちの愉快的演劇倶楽部」 ⑤「ザ・ショウマンU&M」 ⑥「茜空」 ⑦「いまい ただし」 ⑧「スイートスカンク」 ⑨「さあくるK」 ⑩「クラウン夢工場」 ⑪「Mer ci」</p>		

麻生市民館 表現・舞台活動支援事業		実施団体	あさおサウンド&ヴィジョン	
テーマ	あさお SOUND&VISION2015			
①練習	日 時	3月6日(金) 13:00～19:00		
	会 場	麻生市民館 大ホール	参加者数等	————
	内 容	リハーサル		
②発表	日 時	3月7日(土) 13:30～18:30		
	会 場	麻生市民館大ホール	参加者数等	900人
	内 容	市民の手による、音楽、ダンス、パフォーマンスの総合フェスティバル 運営スタッフ 15名、出演団体 19団体 (レインボーキッズ、Studio Kukui、マナカニ渡辺フラススタジオ、「アロヒ」、ウズメベリー ダンス、フィールダンスクラブ、141chan、長山侑磨、Amarume、Singer haru、kokoko、小 浜里砂、TTroco & mayurin、猫と金魚、山川こうたろう with 麵鉄音、SYIYOK with haru、舞踊歌賊よし田ん家、BBQ SET、岡上オカリナくらぶ、ニューリリアンサンプル)		

Ⅳ 4 学習情報提供・学習相談事業

幸市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	10月3日(金)～3月27日(金) 13:30～16:00 計19回	
内容	生涯学習情報・市民活動情報を収集・整理し、幸市民館玄関ロビーにて、週1回、学習相談と情報提供を行う			
相談	生涯学習相談ボランティア「ぷらす」、幸区文化協会、幸サークル連絡会		件数	74

中原市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月2日～3月25日(水) 10:00～12:30 13:30～16:00 計49回	
内容	市民の学習活動を支援するため、様々な学習情報・市民活動情報を収集・整理し、公開・提供する。生涯学習相談ルーム「アスク」で、学習についての情報照会・相談に対応する。			
相談	生涯学習相談員24人が交替で対応		件数	145

多摩市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月1日(火)～3月24日(火) 10:00～12:00 計44回	
内容	市民の生涯学習ニーズを学習相談でサークルや行事の紹介を行い、生涯学習の振興を図る。			
相談	多摩生涯学習相談ボランティアの会		件数	36

麻生市民館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月3日(水)～3月25日(水) 10:00～12:00 13:00～15:00 計42回	
内容	市民の学習と活動を支援。様々な学習や市民活動について学習相談を実施し、情報交換を行う。			
相談	麻生市民館生涯学習相談ボランティアによる相談対応		件数	115

岡上分館

対象	川崎市内在住・在勤・在学の人	開設期間	4月1日(火)～3月31日(火) 9:00～16:50	
内容	郷土資料閲覧コーナーにおける学習情報提供と日常の学習情報提供と相談			
相談	必要に応じ、郷土誌会会員による相談対応・職員による相談対応		件数	25